

令和 7 年 度

2025～2026

評 議 員 会 資 料



期 日 2025 年 10 月 4 日 (土)

午後 6 時 30 分～

場 所 サンエールさがみはら 2F 研修室

相模原市スキー協会

評 議 員 会 次 第

1. 開会の辞
2. 評議員会成立の確認
3. 会長挨拶
4. 来賓挨拶
5. 議長選出
6. 報告
 - (1) 令和6年度事業報告
 - イ 令和6年度執行報告
 - ロ 総務部事業報告
 - ハ 普及部事業報告
 - ニ 強化部事業報告
 - (2) 令和6年度決算報告
 - (3) 令和6年度会計及び事業監査報告
 - (4) 質疑応答
7. 議 案
 - (1) 令和7年度執行方針（案）
 - (2) 令和7年度事業計画（案）
 - イ 総務部事業計画（案）
 - ロ 普及部事業計画（案）
 - ハ 強化部事業計画（案）
 - (3) 令和7年度予算（案）
 - (4) 質疑応答
 - (5) その他
8. 議長解任
9. その他
10. 閉会の辞

6 報告

(1) 令和6年度事業報告

イ 令和6年度執行報告について

令和6年度シーズンは十分な積雪状況の中で協会主催のすべての雪上事業を無事開催することができました。

こうした中、令和5年9月には当スキー協会は満70年を迎えたことから節目のシーズンとして協会創立70周年記念事業を開催いたしました。雪上記念行事として2月の蔵王温泉スキー場にスキーツアーを企画し、一般参加の市民の方々や協会員など多くの参加者を得て実施しました。6月には記念式典・祝賀会に行政関係及びスキー団体等関係者など多くの皆様のご出席を得て盛大に開催することができました。これも、ご出席いただいた方々はじめ協会員の皆様のご理解とご協力があったのことに厚く感謝申し上げます。

また、第15回（通算76回）神奈川県市町村対抗スキー競技会におきましては総合優勝・女子の部優勝を果たすことができ、大会3連覇を達成し協会創立70周年の節目に花を添えることができました。これも代表選手をはじめクラブ代表者の皆様のご理解とご協力があったのことに感謝申し上げます。

今後につきましても、70th 記念ロゴのグランドコンセプトである「先達の思いを受け、豊かな未来へ羽ばたく」を念頭に、協会員をはじめ参加者の方々がスキーをより楽しめるシーズンになるよう、執行部一丸となりスキーの普及発展、競技力向上に取り組んでまいりたいと考えております。



□. 総務部事業報告

1. 評議員会

日 時 2024 年 10 月 5 日 (土)

場 所 サンエールさがみはら 第一研修室

参加者 16 クラブ 38 名の評議員により成立 (うち 18 名は委任状)

内 容

- ・令和 5 年度執行報告、事業報告、決算報告、事業会計監査報告が承認される。
- ・令和 5 年度執行方針 (案)、事業計画 (案)、予算 (案) について承認される。

議 長 ヴィヴァントスキークラブ 田所 雅 氏

来賓挨拶 指導員会 石川 謙 会長

2. 安全祈願

日 時 2024 年 11 月 3 日 (日)

場 所 大山阿夫利神社

参加者 10 クラブ 37 名 (大人 37 名 中高生 0 名 小学生以下 0 名)

内 容 今年も大勢の協会役員、協会員、家族が阿夫利神社下社を目指し、各種行事の事故防止と協会員及び家族の安全と健康を祈願した。

また、オフトレ (参加者 28 名) も兼ねケーブル乗り場から女坂・男坂に分かれ、個々の体力、体調に合わせてそれぞれの坂を登るトレーニングを行った。

※オフトレ参加者 大人 28 名、18 歳以下 0 名

3. 年末年始合同合宿

日 時 2024 年 12 月 30 日 (月) ~ 2025 年 1 月 1 日 (水)

場 所 長野県 戸隠スキー場

参加者 協会員・特講班参加者・協会役員 ほか 14 クラブ 78 名

内 容 積雪が十分あり効果的な講習、トレーニングができた。市技選、特講班 (養成講習) の実施、指導者セミナーを 29 日に実施。

4. 第 15 回市町村対抗スキー競技会 相模原市選手団 結団式

日 時 2025 年 2 月 12 日 (水)

場 所 環境情報センター 2 階実習室

参加者 選手団 36 名 役員 11 名 ほか各クラブより数名

内 容 総合優勝を目指し、選手一人一人から大会への思いを語ってもらった。

5. 70 周年記念式典・記念祝賀会

日 時 2025 年 6 月 14 日 (土)

場 所 あじさい会館 ホール・けやき会館 大樹の間

参加者 14 クラブ 86 名

内 容 会場は昨年に続き市民会館での開催となった。施設のケータリングを利用し、シーズンの活動内容等おおいに盛り上がった。

三塚正二郎杯は相雪スキー倶楽部 三塚 洋二 会長が受賞した。

6. 登 録

令和 6 年度登録者数

SAJ 個人登録 299 名 大人 270 名 大学 8 名 高校 3 名 中学生以下 18 名

有資格者登録 123 名 指導員 105 名 功労スキー指導員 18 名

検定員 94 名 SAJ SB 3 名 公認パトロール 3 名

CC 指導員 4 名 競技関係 8 名

令和 6 年度クラブ別登録者数

コード	クラブ名	SAJ個人登録					SAJ有資格者登録数								
		一般	小中学	高校	大学	合計	前年比(増減)	基礎指導員	基礎標準指導員	功労スキー指導員	検定員	スノボ指導員	パトロール	CC指導員	競技関係
005002	山びこクラブ	12	0	0	0	12	-4	1	6		6				
005003	相雪スキー倶楽部	42	4	0	0	46	-5	13	12	1	20	1		2	3
005004	昭和電線スキー部	2	0	0	0	2	0	1			1				
005006	ニコニコエンジョイスキークラブ	21	0	1	2	24	-3	2	5	2	5	2			
005007	雪朋スキークラブ	10	2	0	0	12	-1	7	2		9				1
005009	ヴィヴァントスキークラブ	14	2	0	0	16	-4	3	4	2	8		1		1
005011	三菱重工相製スキー部	6	0	0	0	6	0	1			1				
005014	スキークラブカメ	22	4	0	2	28	-1		2	1	1				
005015	相模原市役所スキークラブ	21	0	0	0	21	-1	7	4	6	16		1		
005016	白銀スキークラブ	18	0	0	1	19	0	3	4	1	6		1		
005021	東プレススキークラブ	6	0	0	0	6	0	1	2		3				1
005022	SCスノーバード	6	0	0	0	6	-1	1	2		1				
005026	アガベスキークラブ	14	0	1	0	15	-2	2	2		4			1	1
005027	スキークラブハヤブサ	10	0	0	0	10	-2	1	1	1	2				
005029	スリーエムスキー部	14	0	0	1	15	-1		1		1				
005030	相模湖スキークラブ	11	0	0	0	11	-2	1	8	1	4				
005031	SCサンタクロース	10	0	0	0	10	-4	2	2	2	5				
005033	エクセルスキークラブ	22	6	1	1	30	2		2	1	1			1	1
005034	ブックオフ	9	0	0	1	10	0								
19	クラブ 合 計	270	18	3	8	299	-29	46	59	18	94	3	3	4	8
							123								

(参考)

令和 5 年度	297	16	4	10	328	-23	49	62	16	104	3	3	4	11
令和 4 年度	322	19	1	9	351	8	59	70	16	117	2	0	2	10
令和 3 年度	307	22	4	10	343	-31	59	70	14	117	2	3	2	10
令和 2 年度	333	22	8	11	374	-30	60	72	14	117	3	3	4	8
令和元年度	354	30	10	10	404	-39	67	71	4	111	3	3	4	6

ハ 令和6年度 普及部事業報告

1. オフトレ（スポーツフェスティバル）

日時 2024 年 10 月 14 日（祝）

会場 相模原市ギオンスタジアム

参加者 150 名（大人男性 17 名、女性 15 名、子供男子 68 名、女子 50 名）

内容 ショートコーンを使ってストックランニングを行った。転倒による擦り傷が何件かあった。今後、救急箱の配備等を検討する必要がある。

2. スキーフォーラム2025

日時 2024 年 12 月 14 日（土）

会場 相模原市民会館講習室

参加者 24 名

内容 普及部事業の説明および、SAK 専門委員による、南関ブロック研修会のフィードバックと新教程の説明を行った。新教程の解説、質疑応答に多くの時間を割いたため、ディスカッションの時間がなくなってしまったが、参加者のスキーに対する熱意を感じることが出来た。

講師 渡 SAK 専門委員

役員 普及部常任理事、普及部専門委員

3. 指導者セミナー

日時 2024 年 12 月 29 日（日）

会場 長野県戸隠スキー場

参加者 21 名（男性 17 名、女性 4 名）

内容 年末年始合同合宿に向け、班別講習会講師や有資格者に対して、研修会の研修内容や技術について伝達を行ったほか、ゲレンデ状況の確認や有資格者間の情報交換などを行い、翌日からの合宿準備を行った。

4. スキークリニック

日時 2024 年 12 月 30 日（月）～ 2024 年 12 月 31 日（火）

会場 長野県戸隠スキー場

参加者 7 名（男性 5 名、女性 2 名）

内容 年末年始合同合宿のエキスパート班参加者に対し、レベルアップを目的とした講習を行った。12 月 31 日には藤井さんに外部講師をお願いし、内容の濃い講習をすることができた。

5. 第34回 相模原市スキー技術選手権大会

日時 2025年1月1日(水)
会場 長野県戸隠スキー場
参加者 25名(エキシビジョン2名、マスターズ7名、女子6名、男子10名)
内容 藤井さんの協力により、以下6名がフォアランナーとして参加していただいた。
・中田宏(奈良県代表) ・勝木将利(神奈川県代表)
・平井良治(千葉県代表) ・中野りょう(長野県代表)
・中野芽衣(滋賀県代表) ・弥永奈々(ナショナルデモンストレーター)

6. 県技術選手権大会前合同合宿

日時 2025年1月18日(土)～ 1月19日(日)
場所 長野県戸隠スキー場
内容 県スキー技術選手権大会出場予定者、有志によって大会前の合同練習を行った。
協会公式行事ではないが、毎年継続して行っています。大会の参加、不参加にかかわらず、上達を目指している皆さん、上級者の方々と一緒に滑りましょう。

7. あじさい青年学級スキー教室 (講師派遣事業)

日時 2025年2月1日(土)～ 2月2日(日)
会場 長野県霧ヶ峰スキー場
参加者 34名(男性18名、女性16名) 講師 6名
内容 学級生(19名)が少ないことから講師7名で実施する予定であったが、直前に講師1名が参加できなくなったため、ボウを再配分することにより無事講習を行うことができた。

8. 相模原市スキー協会創立70周年記念雪上行事

日時 2025年2月7日(金)～ 2月9日(日)
会場 山形県蔵王温泉スキー場
参加者 69名(協会員47名、一般参加者22名)
内容 天候はあまり良くなかったがゲレンデでは樹氷を見ることができた。参加者も大変満足することができたようである。親睦会ではビンゴ大会で、豪華景品を競い大いに盛り上がった。また、新たな参加者イベントとしてフォトコンテストを行い、多くの楽しい写真が寄せられた。

9. 第52回相模原市スポーツ少年団 (講師派遣事業)

日時 2025年2月15日(土)
会場 サンメドウズ清里スキー場
参加者 スポーツ少年団登録の各種競技スポーツ団体
内容 募集定員に満たなかったため、スポーツ協会より事業中止の連絡を受けた。

10. 第49回エンジョイスキースクール+レベルアップキャンプ

日時 2025年3月21日（金）～ 3月23日（日）
 会場 長野県志賀高原一ノ瀬スキーエリア
 参加者 22名（大人男性10名、女性11名、子供男子1名）、講師5名
 内容 天候に恵まれ楽しく講習ができた。レベルアップキャンプに一般参加から3名が参加しかなり上達した。参加者のビデオ撮影を相模原観光の木村さんをお願いし親睦会で上映した。級別テストは1級受検2名のうち合格1名、2級受検2名のうち合格0名、3級受検1名のうち合格1名であった。最終日は全員で林間コースのツアーを行い大いに楽しむことができた。

11. 資格試験検定会ほか

準指導員検定 会場 長野県車山高原スキー場
 検定日 2025年2月15日（土）～ 2月16日（日）
 合格者 なし

級別テスト 正月合同合宿、エンジョイスキーにおいて級別テストを実施しました。

	1級	2級	3級	4級	5級
年末年始合同合宿	2	0	1	1	3
エンジョイスキー	1	0	1	0	0
計	3	0	2	1	3

12. 2025年神奈川県・千葉県スキー技術選手権大会

日時 2025年1月25日（土）～1月26日（日）
 会場 長野県戸隠スキー場
 参加者 6名
 結果 別紙参照

別紙

2025年神奈川県千葉県スキー技術選手権大会リザルト

男子リザルト

ビブ No.	クラス	氏 名	クラブ名	クラス 別順位	決勝 ロングターン (急斜面)	決勝 ショートターン (不整地)	決勝 総合 順位	県 総合 順位
72	男子 2 部	郷 智哉	相雪スキークラブ	5	256	252	21	15
94	男子 2 部	二神裕志	相雪スキークラブ	19	244	261	53	28
7	男子 3 部	長田 亨	雪朋スキークラブ	18				
140	男子 3 部	橘 香樹	ヴィヴァントスキークラブ	28				
51	男子 3 部	村田将一	東プレススキークラブ	34				
29	男子 3 部	渡 勝利	相雪スキークラブ	DS				

クラブ対抗男子リザルト

所属連盟	クラブ名	ビブ・氏 名	チーム合計	順位	県順位
神奈川県	相雪スキークラブ B	72・郷 智哉 94・二神裕志 29・渡 勝利 DS	1990	13	7

* 1 チーム 5 名まで、上位 3 名の合計点で競う。

* 今回は神奈川県 7 チーム、千葉県 6 チーム、合計 13 チームのエントリーがありました。

* 今回は女子のエントリーが一人もなく、全体でも 6 名と少ない中、決勝へ残った 2 名は上位に食い込み
大健闘の成績でした。

ニ 令和6年度強化部事業報告

1・オフトレ(駅伝大会)

期日 2024年11月17日(日)
 会場 淵野辺公園
 内容 第26回県連クラブ対抗駅伝大会参加
 男子1.8km×2周×4名、マスターズ・ジュニア1.8km×1周×3名)
 結果 女子クラブ対抗 1位 相模原スキー協会(西田友、恩田彩、小林)
 マスターズ 2位 相模原スキー協会混成(山下太、松永清、望月)
 3位 エクセル(八鍬、檜枝麻、檜枝啓)
 4位 SCカメ(縄田、二ノ宮岳、吉田)
 選手・応援含め15名参加

2・第32回ジュニアスキー大会

期日 2025年1月1日(水)
 会場 長野県 戸隠スキー場
 内容 大回転 参加者 4名
 大会成績

種目	クラス	1位	2位	3位	
大回転	小学校低学年以下	北島慶大 (エクセル)	金子芽愛 (相雪)	西田和起 (ヴィヴァント)	
	高校生女子	檜枝麻衣 (エクセル)			

3・第68回相模原市民スキー選手権大会

期日 2025年1月24日(金)～1月26日(日)
 会場 新潟県 八海山麓スキー場
 内容 24日(金) 前日準備
 25日(土) 開会式 大回転、距離
 26日(日) 回転
 最優秀選手 福田 悠甫(エクセルスキークラブ)

大会成績

種目	クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
大回転	壮年4部	井上健史	三塚洋二	谷田部光則	平賀 雅		
	女子5部	田村智恵	中田富美子				
	女子4部	小林幸子	伊藤祥子	山本智恵子	大塚敦子		
	壮年3部	山崎孝広	富井信之	伊藤勝志	吉田定善	富樫幹雄	齋藤和雄
	小学生	佐野市花	佐藤 玲				
	女子3部	佐野 光	中村和恵	加藤瀬奈			
	少年少女	森泉媛乃					
	壮年2部	山本秀憲	原島雅義	網倉俊哉	上野拓也	前垣泰延	遠藤 聡
	女子1部	小見ちさと	佐藤真夢				
	壮年1部	関 伸泰	古川 潤	大木 誠			
	成年	福田悠甫	薦岡拓也	魚瀬和久			
	青年	伊藤光星	二ノ宮溪	二ノ宮陸	関根黎音		
距離	壮年4部	石川 謙	平賀 雅	谷田部光則			
	壮年3部	酒井宏和	山崎孝広	酒田勝則	望月光弘	杉村信寿	齋藤和雄
	女子	佐藤真夢	小林幸子				
	壮年2部	八鍬厚志	野元義和	山下太郎	山本秀憲	市川 栄	遠藤 聡
	壮年1部	大木 誠					
	成年	福田悠甫	薦岡拓也				
	青年	二ノ宮陸	伊藤光星	二ノ宮溪			

種目	クラス	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
回 転	壮年 4 部	三塚洋二	井上健史	平賀 雅	谷田部光則	大塚庸夫	
	女子 5 部	田村智恵	中田富美子				
	女子 4 部	小林幸子	山本智恵子	伊藤祥子	大塚敦子		
	壮年 3 部	富井信之	山崎孝広	伊藤勝志	富樫幹雄	吉田定善	齋藤和雄
	小学生	佐藤 楓	佐藤 玲				
	女子 3 部	佐野 光	加藤瀬奈	中村和恵			
	少年少女	森泉媛乃					
	壮年 2 部	山本秀憲	山下太郎	網倉俊哉	糸瀬雄一	前垣泰延	今井和也
	女子 1 部	佐藤真夢					
	壮年 1 部	関 伸泰					
	成年	福田悠甫	薦岡拓也	加藤寛崇			
	青年	伊藤光星	二ノ宮溪	二ノ宮陸			

4・市町村対抗強化合宿

期日 2025年2月21日（金）～2月23日（日）
会場 長野県 白馬五竜スキー場
内容 次週の競技会へ向けての調整を精力的に行った。
アルペン1日目、2日目ともに、午前GS、午後SLの練習を行った。
参加者 1.5泊 選手 31名 1泊 選手2名
日帰り 選手 7名
役員6名

5・第15回(通算76回)神奈川県市町村対抗スキー競技会

期日 2025年2月28日（金）～3月2日（日）
会場 長野県 白馬五竜スキー場
内容 1日目開会式、2日目SL2本、XC個人、3日目GS1本、XC継走、閉会式
総合1位、女子総合1位 役員選手54名参加（応援含む）

総合成績 優勝 相模原市 1175点 2位 横浜市 3位 川崎市
女子総合 優勝 相模原市 498点 2位 横浜市 3位 小田原市

個人成績

種目	クラス	順位:選手					
回 転	男子少年	1位:高橋知也	3位:伊藤大星				
	男子成年A	4位:伊藤光星					
	男子成年B	5位:薦岡拓也					
	男子成年C	1位:恩田真也	8位:関 伸泰				
	男子成年D	7位:山本秀憲	11位:山下太郎	12位:今井和也	16位:網倉俊哉		
	男子成年E	4位:山崎孝広	7位:前垣泰延	10位:伊藤勝志			
	男子成年F	2位:富樫幹雄	5位:杉村信寿	7位:堀江政明			
	男子成年G	4位:齋藤和雄	13位:井上健史				
	女子少年	1位:森泉媛乃	3位:檜枝麻衣				
	女子成年A	3位:小見ちさと	5位:佐藤真夢				
	女子成年B	4位:佐野 光	5位:山口亜美	6位:加藤瀬奈			
	女子成年C	4位:小林幸子	7位:大塚敦子				
	女子成年D	6位:山本智恵子	8位:伊藤祥子				
	女子成年E	2位:田村智恵	5位:中田富美子				
	女子成年F	1位:大橋由子	2位:松原久美				

種目	クラス	順位:選手			
大回転	男子少年	1位:高橋知也		3位:伊藤大星	
	男子成年A	3位:二ノ宮陸			
	男子成年B	7位:魚瀬和久	8位:薦岡拓也	9位:加藤寛崇	
	男子成年C	1位:恩田真也	4位:関伸泰	8位:安田不二男	
	男子成年D	8位:山本秀憲	12位:上野拓也	18位:網倉俊哉	
	男子成年E	4位:富井信之	5位:山崎孝広	10位:前垣泰延	
	男子成年F	5位:富樫幹雄	7位:堀江政明	9位:杉村信寿	
	男子成年G	3位:齋藤和雄	12位:井上健史	14位:谷田部光則	
	女子少年	1位:森泉媛乃		3位:檜枝麻衣	
	女子成年A	3位:小見ちさと		5位:佐藤真夢	
	女子成年B	3位:佐野 光	6位:加藤瀬奈	7位:山口亜美	
	女子成年C	5位:小林幸子		7位:大塚敦子	
	女子成年D	7位:山本智恵子		9位:伊藤祥子	
	女子成年E	2位:田村智恵		5位:中田富美子	
	女子成年F	3位:大橋由子		4位:松原久美	
距離	男子少年	1位:高橋知也			
	男子成年A	2位:伊藤光星	3位:二ノ宮陸		
	男子成年C	2位:福田悠甫	7位:恩田真也		
	男子成年D	1位:野元義和	2位:八鍬厚志		
	男子成年E	2位:酒井宏和	7位:望月光弘		
	男子成年F	1位:酒田勝則	5位:石川 謙		
	女子	2位:佐藤真夢	5位:小林幸子		
継走	リレー	1位	1走:八鍬厚志	2走:酒井宏和	3走:野元義和

※詳しい記録は県連HP参照

6・第60回相模原市クラブ対抗スキー大会

期日 2025年3月14日(金)～3月16日(日)

会場 長野県 戸隠スキー場

内容 1日目準備等、2日目開会式、GS1本、XC個人、3日目SL2本、閉会式

記念大会で予定していた継走は中止

最優秀選手 小見 ちさと(エクセルSC)

大会結果 優勝 エクセルSC 準優勝 SCカメ 3位 相雪SC

4位 にこにこエンジョイSC 5位 ヴィヴァントSC

6位 市役所

大会成績

種目	クラス	1位	2位	3位	4位	5位	6位
大回転	男子F	三塚洋二 (相雪)	谷田部光則 (サンタ)	石川 謙 (SCカメ)	太田静男 (山びこ)	大塚庸夫 (サンタ)	
	女子E	悪七由美子 (SCカメ)	田村智恵 (相雪)	中田富美子 (にこにこエンジョイ)	大橋由子 (雪朋)		
	女子D	山本智恵子 (にこにこエンジョイ)	小林幸子 (SCカメ)	大塚敦子 (サンタ)	路川芳江 (SCカメ)		菊地明彦 (ヴィヴァント)
	男子E2	富樫幹雄 (市役所)	悪七秀樹 (SCカメ)	齋藤和雄 (市役所)	杉村信寿 (イクセル)	堀江政明 (昭電)	神沢昌幸 (アガペ)
	女子C	恩田 彩 (SCカメ)	松永真菜美 (イクセル)	佐野 光 (イクセル)	小野沢範子 (イクセル)	加藤瀬奈 (イクセル)	中村和恵 (市役所)

種目	クラス	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
大 回 転	女子小学生以下	佐野市花 (イクセル)					
	男子小学生以下	恩田昊周 (SC カメ)	松永直樹 (イクセル)	北島慶太 (イクセル)	魚瀬諒寿 (イクセル)		
	男子 E1	富井信之 (イクセル)	田所 雅 (ヴィヴァント)	山崎孝広 (SC カメ)	吉田定善 (SC カメ)	伊藤勝志 (にこにこエンジョイ)	小坂文利 (SC カメ)
	男子 D2	前垣泰延 (東プレ)	網倉俊哉 (ヴィヴァント)	遠藤 聡 (市役所)	山下太郎 (相雪)	今井和也 (スノーボード*)	渡 勝利 (相雪)
	男子 D1	山本秀憲 (にこにこエンジョイ)	二ノ宮岳 (SC カメ)	原島雅義 (イクセル)	岡本憲一 (ヴィヴァント)	野元義和 (SC カメ)	
	女子 B						
	女子 A	小見ちさと (イクセル)	佐藤真夢 (イクセル)				
	少年少女	岡本真優 (ヴィヴァント)	松永清良 (イクセル)				
	少年	伊藤大星 (にこにこエンジョイ)	小野沢湧陽 (イクセル)				
	男子 C	恩田真也 (SC カメ)	安田不二男 (アガペ)	大木 誠 (相雪)	北島智和 (イクセル)		
	男子 B	福田悠甫 (イクセル)	田所広太 (ヴィヴァント)	魚瀬和久 (イクセル)	中嶋亮太 (東プレ)	加藤寛崇 (イクセル)	薦岡拓也 (白銀)
	男子 A	伊藤光星 (にこにこエンジョイ)	二ノ宮溪 (SC カメ)				
距 離	男子 E	酒井宏和 (SC カメ)	山崎孝広 (SC カメ)	酒田勝則 (相雪)	望月光弘 (相雪)	伊藤勝志 (にこにこエンジョイ)	杉村信寿 (イクセル)
	女子 C	恩田 彩 (SC カメ)	松永真菜美 (イクセル)	小野沢範子 (イクセル)	佐野 光 (イクセル)	小林幸子 (SC カメ)	
	女子 B						
	女子 A	佐藤真夢 (イクセル)	小見ちさと (イクセル)				
	少年女子	松永清良 (イクセル)	高橋早紀 (SC カメ)	佐野市花 (イクセル)			
	少年	恩田千瑛 (SC カメ)	小野沢湧陽 (イクセル)	松永直樹 (イクセル)			
	男子 D	縄田尊司 (SC カメ)	八鍬厚志 (イクセル)	野元義和 (SC カメ)	山本秀憲 (にこにこエンジョイ)	山下太郎 (相雪)	市川 栄 (市役所)
	男子 C	恩田真也 (SC カメ)	安田不二男 (アガペ)	大木 誠 (相雪)			
	男子 B	田所広太 (ヴィヴァント)	福田悠甫 (イクセル)				
	男子 A	伊藤光星 (にこにこエンジョイ)	二ノ宮陸 (SC カメ)	二ノ宮溪 (SC カメ)	関根黎音 (相雪)		
回 転	男子 F	三塚洋二 (相雪)	平賀 雅 (相雪)				
	女子 E	田村智恵 (相雪)	中田富美子 (にこにこエンジョイ)	大橋由子 (雪朋)			
	女子 D	小林幸子 (SC カメ)	山本智恵子 (にこにこエンジョイ)	大塚敦子 (サンタ)			
	男子 E2	悪七秀樹 (SC カメ)	齋藤和雄 (市役所)	富樫幹雄 (市役所)	杉村信寿 (イクセル)	堀江政明 (昭電)	神沢昌幸 (アガペ)

種目	クラス	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
回 転	女子 C	松永真菜美 (イクセル)	恩田 彩 (SC カメ)	佐野 光 (イクセル)	加藤瀬奈 (イクセル)	小野沢範子 (イクセル)	中村和恵 (市役所)
	女子小学生以下	高橋早紀 (SC カメ)	佐野市花 (イクセル)				
	男子小学生以下	恩田昊周 (SC カメ)					
	男子 E1	富井信之 (イクセル)	山崎孝広 (SC カメ)	田所 雅 (ヴィヴァント)	早戸武明 (イクセル)	吉田定善 (SC カメ)	伊藤勝志 (にこにこエンジョイ)
	男子 D2	網倉俊哉 (ヴィヴァント)	今井和也 (スノーボード)	山下太郎 (相雪)	高橋智明 (アガペ)	渡 勝利 (相雪)	上野拓也 (にこにこエンジョイ)
	男子 D1	山本秀憲 (にこにこエンジョイ)	原島雅義 (イクセル)	二ノ宮岳 (SC カメ)	岡本憲一 (ヴィヴァント)		
	女子 B						
	女子 A	小見ちさと (イクセル)	佐藤真夢 (イクセル)				
	少年少女	岡本真優 (ヴィヴァント)	松永清良 (イクセル)				
	少年	高橋知也 (SC カメ)	伊藤大星 (にこにこエンジョイ)	小野沢湧陽 (イクセル)			
	男子 C	古川 潤 (イクセル)	大木 誠 (相雪)	北島智和 (イクセル)			
	男子 B	田所広太 (ヴィヴァント)	福田悠甫 (イクセル)	魚瀬和久 (イクセル)			
	男子 A	二ノ宮溪 (SC カメ)	二ノ宮陸 (SC カメ)	関根黎音 (相雪)	路川一弥 (SC カメ)		

7・球技大会(ソフトバレーボール)

期日 2025年7月5日(土)

会場 光が丘小学校 体育館

内容 今年度は光が丘小学校の体育館を借りて実施することができた。

参加者 15名程度

優勝：SCカメチーム 準優勝：エクセルチーム 3位：混成チーム

総勢3チームの参加があった。

8・オフトレ(ノルディック・ウォーキング)

期日 2025年9月6日(土)

会場 花の苑池 城山公園周辺

内容 ノルディックウォーキング 全身運動および体幹軸トレーニング 講師：齋藤専門委員
天気がよく、残暑が残る中、気持ちよく実施できた。

参加者 13名

9・クロスカントリー選手育成

県連正月合宿 2名参加

10・指定選手の選考および募集 令和6年度 指定選手

No	氏名	種目	所属クラブ	No	氏名	種目	所属クラブ
1	大橋 由子	A	雪朋	15	関 伸泰	A	相雪
2	高橋 一恵	A	相雪	16	恩田 真也	A	SC カメ
3	中田 富美子	A	NEC	17	遠藤 岳大	A/N	市役所
4	伊藤 祥子	A	市役所	18	二ノ宮 陸	A/N	SC カメ
5	田村 智恵	A	相雪	19	二ノ宮 溪	A/N	SC カメ
6	山本 智恵子	A	NEC	20	高橋 知也	A Jr	SC カメ
7	山口 亜美	A	雪朋	21	高橋 早紀	A Jr	SC カメ
8	神田 芽生	A	白銀	22	恩田 千瑛	A Jr	SC カメ
9	佐藤 真夢	A/N	エクセル	23	恩田 昊周	A Jr	SC カメ
10	檜枝 麻衣	A Jr	エクセル	24	八鍬 厚志	N	エクセル
11	平賀 雅	A/N	相雪	25	野元 義和	N	SC カメ
12	谷田部 光則	A/N	サンタ	26	古川 潤	A/N	エクセル
13	山本 秀憲	A	NEC				
14	高橋 知己	A	SC カメ				

11・ジュニアチームおよびスポーツ少年団の登録

	男子	女子	合計	指定選手
小学生	7	5	12	3
中学生	3	1	4	1
高校生	3	1	4	1

合計20名（うち5名は指定選手） ※昨年16名より微増

12・その他(上位大会出場者) 該当者なし

令和6年度一般会計決算報告（案）										2025年8月31日		
名称	項目	収入の部				支出の部				収 支		
		本年度予算	本年度実績	予算比	備考	本年度予算	本年度実績	予算比	備考	予算	実績	対予算比
総合計	前年度繰越金	7,726,394	8,167,965	441.571		7,726,394	7,709,455	-16.939		0	458,510	458,510
		151,044	151,044	0		0	0	0		151,044	151,044	0
負担金登録料	団体登録料	463,800	451,200	-12,600		197,000	197,000	0		266,800	254,200	-12,600
		285,000	285,000	0	19団体x@15,000	190,000	190,000	0	19団体x10000	95,000	95,000	0
	会員登録料	178,800	166,200	-12,600	2024年9月～2025年8月	0	0	0		178,800	166,200	-12,600
		スポーツ協会負担金	0	0		7,000	7,000	0		-7,000	-7,000	0
補助金	加盟団体助成金	2,440,550	2,470,300	29,750		0	0	0		2,440,550	2,470,300	29,750
		100,000	100,000	0	市スポーツ協会（トップアスリート）	0	0	0		100,000	100,000	0
	受託費ほか	2,140,550	2,123,050	-17,500	市民選手権、スポ少	0	0	0		2,140,550	2,123,050	-17,500
		200,000	247,250	47,250	スキー教室2件、指導者養成1件、トップアスリート1件 市技選	0	0	0		200,000	247,250	47,250
公認検定料	検定料	30,000	52,000	22,000		30,000	30,000	0		0	22,000	22,000
		5,000	23,000	18,000		0	0	0		5,000	23,000	18,000
	公認料	15,000	19,000	4,000		0	0	0		15,000	19,000	4,000
		10,000	10,000	0	ｸﾗﾌﾞ 1件 * @10,000	30,000	30,000	0	ｸﾗﾌﾞ 1+協会2)*9,000円 スポ少1*3,000円	-20,000	-20,000	0
総務部事業費	バッチ購入	0	0	0		0	0	0		0	0	0
		0	0	0		0	0	0		0	0	0
	総務部会	0	0	0		28,600	14,200	-14,400		-28,600	-14,200	14,400
		0	0	0		2,000	0	-2,000		-2,000	0	2,000
市町村対抗団体式納会	評議員会	0	0	0		6,000	0	-6,000		-6,000	0	6,000
		0	0	0		17,500	12,000	-17,500	祈禱料	-17,500	-12,000	5,500
	安全祈願	0	0	0		3,100	2,200	-900	会場使用料 ほか	-3,100	-2,200	900
		0	0	0		0	0	0	70th記念式典祝賀会開催のため休止	0	0	0

名称	項目	収入の部				支出の部				収 支		
		本年度予算	本年度実績	予算比	備考	本年度予算	本年度実績	予算比	備考	予算	実績	対予算比
強化部事業費	強化部会	1,701,000	1,956,700	255,700		1,869,000	2,273,670	404,670		-168,000	-316,970	-148,970
	市町村対抗	0	0	0		5,000	0	-5,000		-5,000	0	5,000
	オフトレ	800,000	972,300	172,300	宿泊費、交通費	800,000	1,263,800	463,800	宿泊費、交通費	0	-291,500	-291,500
	指定選手強化費	0	0	0		18,000	12,000	-6,000	県連駅伝大会	-18,000	-12,000	6,000
	正月合宿	0	0	0		35,000	10,000	-25,000	指定選手補助 (@5,000×2名)	-35,000	-10,000	25,000
	クラブ対抗	76,000	123,000	47,000	参加費	76,000	9,800	-66,200	現地みやげ代、リフト券代	0	113,200	113,200
	市町村対抗合宿	450,000	425,000	-25,000	参加費	450,000	533,870	83,870	会場、オベ代、印刷代 賞状代等	0	-108,870	-108,870
	ジュニア登録負担金	350,000	421,400	71,400	宿泊費、交通費	350,000	444,200	94,200	宿泊費、交通費、ポール運搬費	0	-22,800	-22,800
	ジュニア育成費	15,000	15,000	0	年次登録料1,000×15人	0	0	0		15,000	15,000	0
	ジュニア上部大会補助	0	0	0		100,000	0	-100,000		-100,000	0	100,000
普及部事業費	ジュニア大会	10,000	0	-10,000		15,000	0	-15,000	派遣なし	-15,000	0	15,000
	普及部会	60,000	47,000	-13,000		20,000	0	-20,000	参加者4名	-10,000	0	10,000
	普及啓発活動費	0	0	0		175,000	152,187	-22,813		-115,000	-105,187	9,813
	オフトレ	0	0	0		5,000	0	-5,000		-5,000	0	5,000
	スキーフォーラム	0	0	0		20,000	0	-20,000		-20,000	0	20,000
	指定選手強化クリニック	0	0	0		15,000	0	-15,000	会場使用料等	-15,000	0	15,000
	指導者セミナー	0	0	0		5,000	3,470	-1,530	外部講師謝礼	-5,000	-3,470	1,530
	市技術選手権大会	10,000	0	-10,000		50,000	50,000	0		-50,000	-50,000	0
	市民日帰リスキー(2月)	50,000	47,000	-3,000	参加費	10,000	0	-10,000	賞状、審判員謝礼等	0	0	0
	インジイキースカール	0	0	0	70th記念事業実施のため休止 旅行費は旅行代理店に業務委託	50,000	37,500	-12,500	講師交通費ほか	0	9,500	9,500
スキークリニック	スキークリニック	0	0	0		20,000	0	-20,000	中止	-20,000	0	20,000

名称	項目	収入の部				支出の部				収 支		
		本年度予算	本年度実績	予算比	備考	本年度予算	本年度実績	予算比	備考	予算	実績	対予算比
受託事業ほか	大会運営等役員派遣費	0	0	0		2,000,000	1,764,767	-235,233		-2,000,000	-1,764,767	235,233
		0	0	0		2,000,000	1,764,767	-235,233	市民選、スル少ほか	-2,000,000	-1,764,767	235,233
		0	0	0		200,000	200,000	0		-200,000	-200,000	0
備品費	備品費	0	0	0		200,000	200,000	0	強化部ポール	-200,000	-200,000	0
		0	0	0		65,000	51,869	-13,131		-65,000	-51,869	13,131
		0	0	0		5,000	1,463	-3,537		-5,000	-1,463	3,537
事務費	事務用品	0	0	0		30,000	21,279	-8,721	封筒、インク代、コピー用紙	-30,000	-21,279	8,721
	消耗品費	0	0	0		10,000	20,637	10,637	ATM利用料、振込手数料、郵送料	-10,000	-20,637	-10,637
	通信費	0	0	0		10,000	8,490	-1,510	H P ドメイン、サーバー代等	-10,000	-8,490	1,510
70th記念事業	ホームページ運営費	0	0	0		10,000	0	-10,000		-10,000	0	10,000
	事務所借上料	840,000	776,000	-64,000		2,530,000	2,034,232	-495,768		-1,690,000	-1,258,232	431,768
	雪上行事	0	5,000	5,000		466,000	480,778	14,778	講師旅費補助、リフト券、懇親会補助他	-466,000	-475,778	-9,778
70th記念 関連事業	記念式典祝賀会	840,000	771,000	-69,000	参加費	1,689,000	1,451,554	-237,446	会場設営費、飲食費、記念品他	-849,000	-680,554	168,446
	記念誌作成	0	0	0		375,000	101,900	-273,100	記念誌作成等	-375,000	-101,900	273,100
	70周年記念グッズ作成	350,000	404,320	54,320		250,000	342,320	92,320		100,000	62,000	-38,000
その他	70周年記念グッズ作成	350,000	404,320	54,320	70周年記念シャツ	250,000	342,320	92,320		100,000	62,000	-38,000
	会議費	0	423	423		168,000	149,210	-18,790		-168,000	-148,787	19,213
		0	0	0		70,000	79,640	9,640	理事会他会場費	-70,000	-79,640	-9,640
		0	0	0		20,000	15,000	-5,000	市スポーツ協会賛助会費ほか	-20,000	-15,000	5,000
雑入	上部団体参加費	0	0	0		38,000	16,500	-21,500	供花（三塚家）	-38,000	-16,500	21,500
	慶弔費	0	0	0		40,000	38,070	-1,930		-40,000	-38,070	1,930
	賠償責任保険加入料	0	0	0		0	0	0		0	423	423
予備費	預貯金利子	0	423	423		0	0	0		0	0	0
	雑入	0	0	0		0	0	0		0	0	0
	予備費	0	0	0		13,794	0	-13,794		-13,794	0	13,794
寄付金	市町村対抗祝勝会参加者一同・旧キャタピラ	0	168,978	168,978	ジャパンスキークラブより	0	0	0		0	168,978	168,978
	繰入金	0	0	0		200,000	500,000	300,000	特別会計繰入金(周年事業費積立)	-200,000	-500,000	-300,000
	繰入金	1,690,000	1,690,000	0	特別会計から	0	0	0		1,690,000	1,690,000	0

収入合計	8,167,965	支出合計	7,709,455
		次年度繰越収支差額	458,510

令和6年度特別会計決算報告（案）										2025年8月31日	
名称	項目	収入の部				支出の部				収支	
		本年度予算	本年度実績	予算比	備考	本年度予算	本年度実績	予算比	備考		
総合計		1,890,000	2,190,000	300,000		1,690,000	1,690,000	0		500,000	
前年度繰越金		1,690,000	1,690,000	0		0	0	0		1,690,000	
繰入金		200,000	500,000	300,000	一般会計から繰入	0	0	0		500,000	
繰出金		0	0	0		1,690,000	1,690,000	0	70th記念事業へ繰出し	-1,690,000	

	総収入	総支出	次期繰越金
次期繰越金	2,190,000	1,690,000	500,000

(3) 令和6年度会計及び事業監査報告

令和6年度会計収支決算について、関係諸帳簿・諸伝票等と照査したところ、
計数的に正確であることを認めます。

また、協会運営事業についても雪上行事に参加し執行状況を監査した結果、
適正な運営がなされていることを認め、ここに会計及び事業監査の報告を致します。

令和7年9月11日

監 事 中 田 富 美 子



監 事 松 岡 潤 治



財産目録

品名	数量	保管場所	担当部
書庫	1	協会事務所	総務部
協会旗/応援旗	1 枚/1 枚	協会事務所	総務部
協会旗ポール	1	協会事務所	総務部
ビブ	1 式	協会事務所	総務部
無線機	10	強化、普及	強化部、普及部
電動メガホン	1	戸隠倉庫	総務部
デジタルカメラ一式	3	総務部保管	総務部
プロジェクター	1	総務部保管	総務部
ビデオカメラ一式	3	普及部・強化部保管	普及 2、強化 1
ストップウォッチ	2	普及部保管	普及部
レシーバー（インカム）	10	普及部保管	普及部
大回転フラッグ	1 式	戸隠倉庫	強化部
スタート・ゴール表示幕	1 式	戸隠倉庫	強化部
可倒式ポール	赤・青各 35	強化部保管	強化部
ピステドリル	1	強化部保管	強化部
大会役員ベスト	8 枚（黒） 30 枚（橙）	強化部保管	強化部
パソコン一式	6 台	各部保管	総務 3、普及 2、強化 1
プリンター一式	5 台	総務、普及	総務 3、普及 2
検温器	1 式	総務部保管	総務部
WEB スピーカー	1	総務部保管	総務部

7 議案

(1) 令和7年度執行方針（案）について

昨シーズンは十分な積雪状況の中で協会主催のすべての雪上事業を無事開催することができました。

また、協会創立70周年記念事業の実施や神奈川県市町村対抗スキー競技会大会3連覇など節目のシーズンとなりました。

これも協会員はじめ参加者の皆様のご理解とご協力があって達成できたものと厚く感謝しているところでございます。

さて、今シーズンにおきましても新たな節目のシーズンのスタートであることから、引き続き、参加者の安全・安心を最優先に考え、以下の4項目を念頭に、事業を実施してまいりたいと考えております。

- ① スキーの普及発展と競技力の向上・・・Jrの育成、スキー教室、市町村対抗の連覇など
- ② 効果的・効率的な事業運営・・・ニーズ等の把握・分析など
- ③ 関係機関等との連携・協力・・・スポー少年団、Jrチーム、指導員会など
- ④ 人材の育成ほか・・・人材育成、事業運営の在り方など

今後も、これまでの歴史を振り返り、先人の取り組みや歩んできた道のり、今後の展望、スキーの楽しさを次世代へ継承するなど、70th 記念ロゴのグランドコンセプトである「先達の思いを受け、豊かな未来へ羽ばたく」を協会の皆様と共有してまいりたいと考えております。

また、ジュニアの育成、競技力向上などスキーの普及・発展に取り組むとともに、事業運営においては厳しい会計状況を踏まえながら、会員の意向や各種事業の検証などを行ったうえで事業の精査や見直しなど、効果的・効率的な事業運営が可能となるよう、執行部一丸となり取り組んでまいります。



(2) 令和7年度事業計画（案）

イ 総務部事業計画（案）

- 1 評議員会
- 2 安全祈願（オフトレ）
- 3 年末年始合同合宿
 - 年末年始合同合宿日程表
 - 年末年始合同合宿講師及び参加者申込書
- 4 第16回市町村対抗スキー競技会 相模原市選手団 結団式
- 5 納会
- 6 理事会等開催予定一覧

個人情報の保護について

各事業で収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト及びリザルト並びに緊急時の連絡のためであり、収集した個人情報の管理は相模原市スキー協会にて厳重に行います。

1	令和7年度評議員会	担当	総務部 守屋
期日	2025年10月4日（土） PM6:30～		
会場	サンエールさがみはら 2階 研修室（全面）		
内容	(1) 令和6年度 事業報告 執行報告 事業報告 総務部、普及部、強化部 (2) 令和6年度 決算報告 (3) 令和6年度 会計監査報告 (4) 令和7年度 執行方針（案） 事業計画(案) 総務部 普及部 強化部 (5) 令和7年度 予算（案）		
参加資格	協会役員 評議員各クラブより3名（出席できない場合は委任状も可とする）		
参加費			
申し込み 期 日			募集人員
表彰			
備考			

2	安全祈願（オフトレ）	担当	総務部 伊藤						
期日	2025年11月9日（日）								
会場	大山阿夫利神社								
内容	1 秋深い大山をハイキングで大山阿夫利神社に行き、来たるべきシーズンに向け、スキー協会、並びに、加盟団体の各種事業の事故防止と、協会員、及び、家族の安全と健康を祈願する。 2 タイムスケジュール <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">登山口駐車場</td> <td style="width: 50%;">午前9時頃各自出発</td> </tr> <tr> <td>下社前広場（階段上）</td> <td>午前10時30分 集合・点呼</td> </tr> <tr> <td>下社にて安全祈願</td> <td>午前10時45分 の予定</td> </tr> </table> 祈願後、記念写真を撮影し解散			登山口駐車場	午前9時頃各自出発	下社前広場（階段上）	午前10時30分 集合・点呼	下社にて安全祈願	午前10時45分 の予定
登山口駐車場	午前9時頃各自出発								
下社前広場（階段上）	午前10時30分 集合・点呼								
下社にて安全祈願	午前10時45分 の予定								
参加資格	協会員及びその家族・友人								
参加費									
申し込み期日	祈祷の申し込みは11月1日（土）までに 電子メールにて担当者（伊藤）へ	募集人員							
表彰									
備考	オフトレ参加者は 男坂・女坂 分岐点のお堂前広場に9:00 集合。 （ケーブルカー乗り場より 50mほど山道を登った所です。） 祈祷所に入れる人数には制限があります。各クラブの代表者のみで祈祷を行うようになった場合、その他の方は入場をお控えください。 ※祈祷は事前の申込みとし、当日の申込みは避けてください。								

3	年末年始合同合宿		担当	総務部
期日	2025年12月30日（火）から2026年1月1日（木）			
会場	長野県 戸隠スキー場			
内容	役員 総括責任者 協会会長 副総括責任者 副会長 実行委員長 理事長 副実行委員長 副理事長 総務責任者 総務部長 普及責任者 普及部長 強化責任者 強化部長			
参加資格	協会員及びその家族・友人			
参加費	1 団体 5,000 円（但し、参加者が10名に満たないクラブは1名当たり 500 円とする。） 会員 2,500 円（高校生以下は1,000円）一般 3,500 円（高校生以下は2,500 円） A指定選手、Jr チーム登録者は免除			
申し込み期日	12月理事会にて（集金）	募集人員		
表彰				
備考	電子メールにて 各クラブに申込み用データを事前に配信致します。 申し込み期日は、申込み用データを配信時にお知らせします。			

令和7年度年末年始合同合宿日程表

期日	時間	普及部(基礎スキー班)	強化部(アルペン班)・ジュニア	強化部(ノルディック班)
12月30日	8:00	役員集合（シャルマン） 役員、講師及びコーチ打合せ		
	8:30	受付（シャルマン）		
	9:00	開講式（クワットリフト乗場横）シャルマンとゲストハウスの中間		
		担当講師のもとに集合 班 別 講 習	講師、コーチのもとに集合 班 別 講 習	
	11:30			
	12:00	昼 食	昼 食	
	13:00	担当講師のもとに集合 班 別 講 習	班別講習(指定場所へ集合)	
	15:00	級別テスト申込（シャルマン） 講師ミーティング(シャルマン)		
	19:30	終了後はクラブごとの行動になります 30 日までの参加者は、ビブを必ずクラブに返却してください。		
	20:00			
12月31日	8:30	講師研修		
	9:00	担当講師のもとに集合 班 別 講 習	班別講習(指定場所へ集合)	
	11:00	昼 食	昼 食	
	12:30	級別テスト（シャルマン前に12時30分集合）	班別講習(指定場所に集合)	体験班申込者は、シャルマン前へ集合
	13:00	指導員・選手強化合宿（午後1時～）	級別テスト受験者は指定場所へ集合	
	15:00	終了後はクラブごとの行動になります。 31日までの参加者は、ビブを必ずクラブに返却してください。		
	16:45	級別テスト結果発表（ゲストハウス前）		
1月1日	8:30	役員集合	役員集合	
	8:30	選手受付・ビブ配布		
	9:00	第35回相模原スキー技術選手権大会 技選参加者は指定場所に集合	班別講習(指定場所へ集合) ジュニア班 指定場所へ集合	
	12:00		第33回相模原ジュニアスキー大会（PM1:00～） 大会参加者は指定場所へ集合	講習終了後は、ビブをクラブでまとめ必ず返却してください。
	15:30	閉講式及び表彰式（技術選手権）		

- 上記日程は、天候等その他の状況により変更することがあります。
- 大会時バーン設定、機材の搬送など積極的な協力をお願いします。

2025年/2026年 年末年始合同合宿参加申込書

クラブ名

責任者名

(携帯)

宿舎名

宿舎電話番号

No	氏名	年齢	性別	参加 区分	希望 コース	参加日				技選	級別 テスト	タイム レース	J r レース	ノル 体験	普及 講師	強化 コーチ	検定 員
						29	30	31	1								
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	
38																	
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47																	
48																	
49																	
50																	

・記入要領

*1 参加区分(半角で入力して下さい)

- | | | |
|-------------------|----------------------|---------------------|
| 1. 協会役員(協会常任理事以上) | 5. 協会員(SAJ登録あり) | 9. ジュニアチーム登録者 |
| 2. 普及講師 | 6. 協会員(SAJ登録あり)高校生以下 | 10. フリー参加(講習を受けない方) |
| 3. 強化コーチ | 7. 一般(SAJ登録なし) | (技選のみ及び1～8以外の参加者) |
| 4. 強化指定選手・普及指定選手 | 8. 一般(SAJ登録なし)高校生以下 | |

*2 希望コース(半角で入力して下さい。役員・講師、講習を受けない方は記入不要)

- | | | |
|----|------------------|-----------------|
| 大人 | 1. 指導員養成(正・準受験者) | 9. 初心者 |
| | 2. 1級所持または同程度 | 10. エキスパート |
| | 3. 1級受験者 | 11. 指定選手強化クリニック |
| | 4. 2級所持または同程度 | 12. ボール(A指定) |
| | 5. 2級受験者 | 13. ボール(一般) |
| | 6. 3級所持または同程度 | 14. ノルディック |
| | 7. 3級受験者 | |
| | 8. 4・5級受験者 | |

- ジュニア
- A. 大人のボール班に入って滑ることができる。(Jr. コーチ無し、中学生以上)
- B. ボールトレーニング専門班(Jr. ジュニアチーム所属)。
- C. ボールトレーニング&エンジョイ班。
- D. 基礎講習班1(どんな斜面でも滑ることができる)
- E. 基礎講習班2(中斜面までなら滑ることができる)
- F. 初級者(初めてのスキー～2, 3回目)

*3 参加日: 戸隠にいる日に「○」を記入して下さい。(12/29は、指導者セミナーです)

*4 技選・級別テスト・Jr大会: 出場/受験を希望する方は「○」を記入して下さい。
技選:P の申し込み書を普及部へ提出、Jr大会:P の申し込み書を強化部へ提出してください。

*5 ノル体験: ノルディックの1日体験講習を希望される方は「○」を記入して下さい。

*6 普及講師・強化コーチ: 講師・コーチとしてご協力頂ける方は「○」を記入して下さい。
強化コーチは強化専門委員および強化部が指名した者とします。

*7 検定員: 級別テストの検定員をお願いする場合がありますので、
所有する検定員資格を(半角A, B, Cで)記入して下さい。

*8 有資格者で、希望コースが『10. エキスパート』『11. 指定選手強化クリニック』の場合、
参加区分は『5. 協会員(SAJ登録あり)』です。
但し普及指定選手に指定されている場合は『4. A指定選手・普及指定選手』です。

2025年/2026年 年末年始合同合宿参加費集計表

団体参加費	¥5,000 or ¥500×参加者		0 円
個人参加費	協会員(SAJ登録あり)	¥2,500× 名	0 円
	協会員(SAJ登録あり)高校生以下	¥1,000× 名	0 円
	一般(SAJ登録なし)	¥3,500× 名	0 円
	一般(SAJ登録なし)高校生以下	¥2,500× 名	0 円
	協会役員(協会常任理事以上)	名	
	講師(正準指導員、強化コーチ)	名	
	A指定選手・普及指定選手	名	
	ジュニアチーム登録者	名	
	フリー	名	
合計		0 名	0 円

- 参加者が10名に満たないクラブの団体参加費は、¥500×参加人数です。
(団体の参加人数とは、協会役員、講師、フリー参加の方等も含んだ合計の参加者数です。)
- SAJ登録および、指定選手登録・ジュニアチーム登録の有無は、申込前に必ず確認願います。
- 電子データを指定した期日までに担当者まで送って下さい。
- 12月4日の理事会で、ハードコピーを参加費と一緒に提出して下さい。

4	第16回（通算77回）市町村対抗 スキー競技会相模原市選手団結団式	担 当	総務部 守屋
期日	2026年2月11日（水）予定		
会場	相模原市立環境情報センター2階 実習室（予定）		
内容	1. 開会のことば 2. 役員・選手紹介 3. 団長あいさつ 4. 激励のことば 5. 誓いのことば（主将、旗手） 6. 閉会のことば		
参加 資格	選手団役員・選手及び協会役員・クラブ代表者などの協会関係者		
参加費	なし		
申し込み 期 日			募集人員
表彰			
備考	結団式の開催にあたっては、理事会をとおり各クラブへ周知するとともに、顧問参与をはじめとする協会役員やクラブ代表者にメール等を活用し、開催案内を行いますので、 多くの皆様にご参加いただきますようお願いいたします。 なお、解団式につきましては、大会閉会式終了後に現地にて行う予定です。		

Ski Association of Sagamihara

5	令和7年度納会	担 当	総務部 全員
期日	2026年6月13日(土)		
会場	市民会館 あじさいの間(予定)		
内容	協会員相互の親睦を図る 1 三塚正二郎杯の返還 2 会長あいさつ 3 協会に功労のあった方々の表彰(功労者・優秀選手)及び感謝状贈呈など 4 来賓祝辞・来賓紹介 5 祝宴 6 三塚正二郎杯授与 ※その他 詳細は理事会で報告		
参加 資格	協会員及びその家族・友人		
参加費	男性 4,000 円、女性 3,000 円、大学生 2,000 円、中高生 500 円 ファミリー5,000 円 ※小学生以下無料 【参加費の徴収は 6/4 理事会】		
申し込み 期 日	申し込みデータ締め切り 2026年5月23日(土)	募集人員	
表彰			
備考	担当クラブ(予定) ブックオフスキークラブ 山びこスキークラブ 相雪スキークラブ		

令和7年度（2025-2026）理事会等開催予定一覧（案）

■各種申込受付は、理事会開始前の午後7時から同会場で受け付けます。

開催日	会議	内 容
2025年		※理事会の内容は適宜見直す場合があります 理事会、常任理事会は、19:30 開始
□10月 4日	評議員会	事業・決算報告、役員改選（案）、事業計画（案）、予算（案）ほか
■10月23日	第1回 理事会	今年度の方針、安全祈願、オフトレ、ｽｷｰﾌｫｰﾑ2025、 正月合同合宿関係、市民選手権、普及指定選手強化合宿 県連関係、Jr. チーム募集、検討課題等
□11月20日	第1回 常任理事会	今年度の事業方針、スケジュールの確認及び検討事項の整理等
■12月 4日	第2回 理事会	正月合同合宿関係、市民選手権、ｽｷｰ強化合宿 ◇申込事項；年末年始戸隠事業、市技選、普及指定選手強化合宿
★12月12日		市民選手権 電子申込み締切り
□12月18日	第2回 常任理事会	正月合同合宿関係、市民選手権(ドロー) 今後のスケジュール等確認
2026年		
■1月15日	第3回 理事会	市町村対抗強化合宿、市民選手権、 ◇申込事項；市民日帰りｽｷｰ
★2月13日		クラブ対抗 電子申込み締切り
■2月19日	第4回 理事会	、クラブ対抗(ドロー)、エンジョイスキー+レベルアップキャンプ
■3月 5日	第5回 理事会	エンジョイスキー+レベルアップキャンプ ◇申込事項；エンジョイスキー+レベルアップキャンプ
■4月 9日	第6回 理事会	実施事業を振り返って、球技大会、その他の事業
□5月14日	第3回 常任理事会	来年度事業の展望、球技大会
■6月 4日	第7回 理事会	来年度事業の展望、納会（6/13）
□7月 9日	第4回 常任理事会	決算報告、来年度事業計画案、13 合宿申込（P27・P28）
■8月20日	第8回 理事会	来年度事業計画案、ノルディック、オフトレ
□9月 3日	第5回 常任理事会	予算案、事業会計監査
■9月24日	第9回 理事会	事業・決算報告、来年度事業計画案、予算案、オフトレ

□ 普及部事業計画(案)

事業一覧

- 1 オフトレ
- 2 スキーフォーラム 2026
- 3 指導者セミナー
- 4 スキークリニック
- 5 第35回相模原市スキー技術選手権大会
- 6 県スキー技術選手権大会前合同練習会
- 7 講師派遣事業
- 8 第16回市民日帰りスキー
- 9 第50回エンジョイスクール+レベルアップキャンプ
- 10 指定選手の選考

Ski Association of Sagamihara

1	オフトレ	担 当	普及部 松原
---	------	--------	-----------

期日	2025年10月13日（月祝）
----	-----------------

会場	相模原ギオンスタジアム
----	-------------

内容	(公財)相模原市スポーツ協会スポーツフェスティバルにおいてスキー協会ブースを設置し、ストックランニング等を行う。
----	--

参加 資格	
----------	--

参加費	
-----	--

申し込み期日		募集人員	
--------	--	------	--

備 考	
-----	--

Ski Association of Sagamihara

2	スキーフォーラム 2026	担当	普及部 渡
---	---------------	----	----------

期日	2025年12月13日(土) 19:00より
----	------------------------

会場	未定
----	----

内容	・SAK 専門委員による講演 (新教程の解説、南関東ブロック研修会のフィードバックや指導技術の伝達等) ・新年度普及部事業の説明 ・参加者との意見交換
----	---

参加資格	有資格者、今年度指導員、準指導員、級別テスト受験予定者、並びにスキーの上達をめざす者
------	--

参加費	無料
-----	----

申し込み期日	募集人員
--------	------

表彰	
----	--

備考	・今年度指導員、準指導員資格検定受験者は可能な限り出席をお願いします。 (協会としてはサポート対象者が把握でき、受験者はお互いの情報が共有できます) ・有資格者の方はスキー教程の理解や今シーズンの研修会テーマを深めるため、積極的にご参加ください。
----	--

Ski Association of Sagamihara

3	指導者セミナー	担当	普及部
			高橋

期日	2025年12月29日（月）
----	----------------

会場	長野県戸隠スキー場
----	-----------

内容	有資格者を対象に技術の向上と指導要領の伝達を行うことを目的とする。また、講習未経験者及び経験の少ない指導員と指導員をめざす会員の技術向上を図る。 【集合】9:00 シャルマン2階
----	---

参加資格	有資格者で講習を希望する者
------	---------------

参加費	
-----	--

申し込み期日	12月理事会	募集人員
--------	--------	------

表彰	
----	--

備考	1)講習中の負傷事故については応急手当を行います。以後は自己負担となります。 2)講習中の各種事故は当事者の責任となりますので、スキー傷害保険等に加入し参加してください。 3)参加者は、当日までに教程等を熟読して参加をお願い致します。
----	--

Ski Association of Sagamihara

4	スキークリニック	担当	普及部 大塚
期日	2025 年 12 月 30 日 (火) ~ 12 月 31 日 (水)		
会場	長野県戸隠スキー場		
内容	デモンストレータ等外部からの講師をお招きし、県技選及び、上部大会出場へと選手の強化育成、指定選手のレベルアップを目的とした講習を実施する。		
参加資格	県技選参加予定者および、技術向上をめざし、大会参加を検討している者		
参加費			
申し込み期日	12 月理事会	募集人員	
表彰			
備考	1)講習中の負傷事故については応急手当を行います、以後は自己負担となります。 2)講習中の各種事故は当事者の責任となりますので、スキー傷害保険等に参加してください。 3)参加者は、当日までに教程等を熟読して参加をお願い致します。 。		

Ski Association of Sagamihara

5	第35回相模原市スキー技術選手権大会	担当	普及部 渡、上杉
---	--------------------	----	-------------

期日	2026年1月1日（木）
----	--------------

会場	長野県戸隠スキー場
----	-----------

内容	調整中
----	-----

参加資格	
------	--

参加費	
-----	--

申し込み期日	12月理事会	募集人員	50名程度
--------	--------	------	-------

表彰	要項参照
----	------

備考	1)ヘルメット着用。競技中の負傷事故については応急手当を行いますが、以後は自己負担となります。 2)競技中の各種事故は当事者の責任となりますので、スキー傷害保険等に加入し参加してください。 3)日程、種目は当日の気象状況等により変更する場合があります。 4)締切日以後の参加申込みは、受けません。 5)申込後の取消についても、原則として参加料は、返却いたしません。 6)シードは有りません。 ◎年齢基準日は2026年1月1日 ◎年齢、資格等は必ず記入すること
----	--

Ski Association of Sagamihara

競技要項

調整中

Ski Association of Sagamihara

6	県スキー技術選手権大会前合同練習会	担当	普及部 高橋
---	-------------------	----	-----------

期日	2026 年 1 月 17 日（土）～1 月 18 日（日）
----	--------------------------------

会場	長野県戸隠スキー場
----	-----------

内容	神奈川県スキー技術選手権大会の本番前に大会バーンで合同練習を行います。 当協会選出の県連専門委員、普及部専門員らによる技術指導、アドバイスをはじめ、選手間のコミュニティづくりねらい、個人のレベルアップをめざした滑り込みを行います。
----	---

参加資格	県技選出場者や今後、大会出場などを検討している者、およびスキー技術の向上をめざす者など、級の所持などは問いません。
------	--

参加費	実費
-----	----

申し込み期日	12 月理事会	募集人員	10 名程度
--------	---------	------	--------

表彰	
----	--

備考	宿泊予約等は参加者でお願いすることになります。 参加者集約は普及部で行います。宿泊、日帰り等、参加しやすい形態です。
----	--

Ski Association of Sagamihara

7	講師派遣事業	担 当	普及部 今牧、高橋
---	--------	--------	--------------

期日	
----	--

会場	未定
----	----

内容	講師派遣依頼に基づき実施する。 ● あじさい青年学級スキー教室（2026 年 2 月 7 日－8 日） ● 相模原市スポーツ少年団（未定） ● その他
----	--

参加 資格	
----------	--

参加費	
-----	--

申し込み期日	募集人員
--------	------

備考	
----	--

Ski Association of Sagami-hara

8	第16回市民日帰りスキー	担当	普及部 今牧
---	--------------	----	-----------

期日	2026 年 2 月 15 日（日）～
----	---------------------

会場	長野県ブランシュたかやまスキーリゾート
----	---------------------

内容	【旅行企画】相模原市スキー協会 【実施業者】旅行代理店 集合場所 5:00 相模原市南合同庁舎 5:30 相模原市役所正面玄関 日程(予定) 9:00 現地到着予定 10:00 開講式（ゲレンデ） フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間) 13:00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間) ※講習終了後、入浴可能です。 16:00 出発 20:00 相模原市到着 講師 全日本スキー連盟公認指導員
----	---

参加資格	・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：未定
------	---

参加費	一般	大人	円	子供	円
	協会員	大人	円	子供	円（交通費、昼食、保険等含）

申し込み期日	市広報 12/15 号掲載 申込先：相模原観光(株) 協会員は指定の用紙にて 1 月理事会	募集人員	40 名 最低遂行人数 30 名
--------	--	------	---------------------

備考	1)クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約 8 名に 1 名の講師を割り当てます。 2)集合場所への自己車両の駐車はできません。 3)参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。出発日の 2 週間前よりキャンセル料をいただきます。 4)講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 5)リフト代は各自の負担となります。 6)参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 7)帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。
----	--

Ski Association of Sagamihara

9	第 50 回エンジョイスキー＋レベルアップクラス	担当	普及部 松原、渡
期日	2026 年 3 月 20 日（金）～3 月 22 日（日）		
会場	長野県志賀高原－ノ瀬スキーエリア		
内容	【旅行企画】相模原市スキー協会 【実施業者】旅行代理店 日程(予定) 3 月 20 日(金) 集合場所 19：30 相模原市南合同庁舎（相模大野） 20：00 相模原市役所正面玄関 21 日(土) 2：00 現地到着予定（仮眠） 9：00 開講式（ホテル横ゲレンデ） フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間) 13：00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間) 級別テスト 20：00 懇親会 22 日(日) 9：00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(2 時間) 13：00 フリー・技術レベルに応じて班別講習(1 時間) 14：00 閉講式（ゲレンデ） 15：00 ホテル出発 20：30 相模原市到着		
参加資格	・募集対象者 協会員又は相模原市内在住、在勤、在学の方 ・事業に関するお問い合わせ：相模原市スキー協会 ・申込みに関するお問い合わせ：未定		
参加費	一般 大人 円 子供 円 協会員 大人 円 子供 円（交通費、昼食、保険等含む）		
申し込み期日	市広報 1 / 15 号掲載 申込先：相模原観光(株) 協会員は指定の用紙にて 3 月理事会	募集人員	40 名 最低遂行人数 30 名
備考	1)クラス分けは、技術レベルに応じて講習生約 8 名に 1 名の講師を割り当てます。 2)講師:全日本スキー連盟公認指導員 3)集合場所への自己車両の駐車はできません。 4)参加を取り消される場合は速やかにご連絡下さい。出発日の 2 週間前よりキャンセル料をいただきます。 5)講習会にかかる負傷事故については、現地での応急手当は行いますが、以後は自己負担となります。 6)リフト代は各自の負担となります。 7)参加者は全員傷害保険に加入します。(保険料は会費に含む) 8)帰着時間は、当日の交通事情により流動的となります。		

Ski Association of Sagamihara

10	指定選手の選考	担	普及部
		当	今牧

期日	2025 年指定時 ～ 2026 年 9 月
----	------------------------

会場	
----	--

内容	過去の県技術選手権および相模原市スキー技術選手権の結果を考慮して指定選手候補者を普及部で選定し、本人の意思を確認したのち理事会で指定選手の承認を得る。
----	---

選手候補	
------	--

その他(提出資料など)

●スキー教室等の、旅行企画・実施に係る参加者募集について以下のとおりとします。

- ・当協会で企画するスキー教室等については、スキー協会会員又は相模原市在住、在勤、在学の者を対象に募集を行います。

なお、事業実施にあたりましては、旅行代理店が実施します。

●講師調査票表

担当：今牧

●普及関係申込書

担当：各事業担当

個人情報の保護について

各事業で収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト及びリザルト並びに緊急時の連絡のためであり、収集した個人情報の管理は相模原市スキー協会にて厳重に行います。



普及関係協会員行事参加申込書

クラブ名

理事名

申込欄	事業名等	申込期限	備考
	指導者セミナー（12月29日）	12月理事会	
	スキー強化合宿（1月17日～18日）	12月理事会	
	日帰りスキー（2月15日）	1月理事会	
	相模原市スポーツ少年団スキー講習会未定	1月理事会	
	エンジョイスキー＋レベルアップキャンプ（3月20日～22日）	3月理事会	
	ネームプレート作成	随時受付	

氏名	性別	年齢	(郵便番号)住所	集合	携帯電話番号	生年月日

◆事業ごとに、申込欄に○印をつけて、1事業1枚で申し込みください。

◆申込みは、クラブで調査し、申込期限までに理事会で申込んでください。



相模原市スキー技術選手権参加申込書

クラブ名

理事名

	氏 名	性別	年齢	エントリークラス	技術レベル	生年月日
1				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
2				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
3				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
4				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
5				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
6				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
7				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
8				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
9				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
10				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
11				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
12				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
13				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
14				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
15				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
16				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
17				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
18				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
19				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	
20				ジュニア・ビギナーズ・スポーツマン・エキスパート	Jr.・2級・1級・それ以上	

- 参加資格
- ・ビギナーズクラスはSAJ2級程度。スポーツマンクラスはSAJ1級程度。
 - ・エキスパートクラスはSAJ1級程度以上で更なる技術向上を目指すレベル。
 - ・ジュニアについては、Jr2級または同等の技術を有する者。
 - ・なお、ジュニアは高校生までとする。

◆技術選の年齢基準日は、2026年1月1日です。

※技術選のキャンセルに伴う参加料の返却はありません。

◆申込みは、クラブで調査し、申込期限までに理事会で申込んでください。

ハ 強化部事業計画（案）

- 1 第33回ジュニアスキー大会（長野県 戸隠スキー場）
- 2 第69回相模原市民スキー選手権大会（新潟県 八海山麓スキー場）
- 3 市町村対抗・ジュニア強化合宿（長野県 白馬五竜スキー場）
- 4 第16回（通算第77）回）神奈川県市町村対抗スキー競技会
兼ユース特別競技会（長野県 白馬五竜スキー場）
- 5 第61回相模原市クラブ対抗スキー大会（長野県 戸隠スキー場）
●クラブ対抗開催要項
- 6 オフトレ（球技大会）
- 7 オフトレ（ノルディック・ウォーキング）
- 8 指定選手の選考 現行通り実施
- 9 ジュニアチーム及びスポーツ少年団への登録
●ジュニアスキーチーム・スポーツ少年団登録申込書及び承諾書
●ジュニア事業参加承諾書（ジュニア一般用）
●強化・ジュニア関係参加申込書

※個人情報の保護について

各事業で収集する個人情報の利用目的は、事業運営上作成するリスト及びリザルト並びに緊急時の連絡のためであり、収集した個人情報の管理は相模原市スキー協会にて厳重に行います。

Ski Association of Sagamihara

1	第33回ジュニアスキー大会		担当	強化部 二ノ宮
期日	2026年1月1日（木）			
会場	長野県 戸隠スキー場			
内容	年末年始合同合宿の中の行事として行う。 種目 大回転 2本（2本のタイムの合計で順位を決定する。） 種別 小学生低学年以下の部（男女混合） 小学生高学年男子の部 小学生高学年女子の部 中学生男子の部 中学生女子の部 高校生男子の部 高校生女子の部 集合 13:00 開会式			
参加資格	年末年始合同合宿に参加のジュニアチーム、一般ジュニア			
参加費	ジュニアチーム・指定選手：無料 一般ジュニア：2,000円			
申し込み期日	12月理事会（最終は前日まで可）	募集人員	30名程度	
表彰	各クラス上位3人まで			
備考	必ず、参加費を添えて申し込んでください。 （年末年始合同合宿に参加する方に限ります。） ジュニアチームの締切は12月理事会までとなります。 ヘルメット着用のこと。 傷害保険の加入(個人で加入)のこと。 参加者には、記録証と参加賞を差し上げます。 ジュニアチーム以外の参加者は、申込時に保護者の同意書を添付してください。 ※同意を得られない場合は、参加をお断りする場合があります。 クラブ対抗に参加を希望するジュニアについてはこの大会に参加していただき、参加可否について強化部で検討・判定を行います。			

Ski Association of Sagamihara

2	第69回相模原市民スキー選手権大会		担当	強化部 網倉
期日	2026年1月23日（金）～1月25日（日）			
会場	新潟県 八海山麓スキー場			
内容	1月23日（金） スキー場挨拶・役員集合（PM1:30管理本部前集合） 大会準備（クラブ毎にビブ配付） 1月24日（土） AM 8：30 選手受付 AM 9：00 開会式（管理本部前） AM10：05 大回転（1本） PM 1：45 距離個人戦（フリー） PM 3：00 大回転競技表彰式（体育館） 1月25日（日） AM 9：45 回転（2本） PM 1：00 閉会式（管理本部前） 本部：サイクリングターミナル ※詳細は、相模原市民選手権大会開催要項による			
参加資格	市内に在住、在勤、在学又は相模原市スキー協会会員である者。 スキー協会登録者（SAJ会員）のクラブ員であれば、参加可能。 ※但し、在住・在勤、在学者がいないクラスに関してはオープンクラス			
参加費	無料			
申し込み期日	12月12日（メールにて）		募集人員	
表彰	相模原市民選手権大会開催要項による			
備考	主催 相模原市 公益財団法人相模原市スポーツ協会 主管 相模原市スキー協会 ◆アルペン競技 ＜共通＞小学生 ＜男子＞少年（18歳未満）・青年（18歳以上）・成年（30歳代）・壮年1部（40歳代） 壮年2部（50歳代）・壮年3部（60～64歳）・壮年4部（65～69歳） 壮年5部（70歳以上※回転1本） ＜女子＞少年少女（18歳未満）・女子1部（18歳以上）・女子2部（30歳代） 女子3部（40歳代）・女子4部（50歳代）・女子5部（60～64歳※回転1本） 女子6部（65歳以上※回転1本）新設 ◆距離競技 少年（18歳未満）・青年（18歳以上）・成年（30歳代） 壮年1部（40歳代）・壮年2部（50歳代）・壮年3部（60歳代）・壮年4部（70歳以上） 女子 ＜協会表彰＞男子中学生以下・女子中学生以下 年齢基準日2025年4月1日 ※宿泊については申込時に人数確認をして協会ですまて予約。 クラブ毎に宿泊先を振り分けて後日それぞれに連絡する。 個人的な理由での予約は認めない。 ※女子5・6部・男子壮年5部の回転競技で2本滑走を希望する場合は2本目参考タイムとする。 ※本大会は神奈川県市町村対抗スキー競技会の選考会を兼ねています。本大会の結果をふまえて選手の選考をいたします。			

第69回相模原市民スキー選手権大会開催要項

- 1 主 催 相模原市・公益財団法人相模原市スポーツ協会
- 2 主 管 相模原市スキー協会
- 3 期 日 2026年1月24日(土)・25日(日)
- 4 会 場 新潟県南魚沼市八海山麓スキー場
- 5 種 別

(1)大回転競技 (2)回転競技	
小学生	
少年組(18歳未満)	青年組(18歳以上 30歳未満)
成年組(30歳代)	壮年組1部(40歳代)
壮年組2部(50歳代)	壮年組3部(60～64歳)
壮年組4部(65～69歳)	壮年5部(70歳以上)
少年少女組(18歳未満)	女子1部(18歳以上 30歳未満)
女子2部(30歳代)	女子3部(40歳代)
女子4部(50歳代)	女子5部(60～64歳)
女子6部(65歳以上) ※新設	
(3)距離競技	
少年組(18歳未満)	青年組(18歳以上 30歳未満)
成年組(30歳代)	壮年組1部(40歳代)
壮年組2部(50歳代)	壮年組3部(60歳代)
壮年組4部(70歳以上)	女子組

※年齢基準日 2025年4月1日
- 6 参加資格 市内に在住、在勤、在学又は相模原市スキー協会会員である者。
 ただし、相模原市スキー協会会員であっても市内に在住、在勤又は在学である者が出場しない種別には参加できない。また、申込多数により参加を制限する場合は、市内に在住、在勤又は在学である者を優先とする。
- 7 申 込 11月15日(土)～12月7日(日)の期間に相模原市スポーツ協会にある申込用紙を同協会へ
 申込締切後、エントリーの確認は相模原市スキー協会のホームページですること。
 ※ドロー会議 12月18日(木)常任理事会にて
- 8 問合せ先 公益財団法人相模原市スポーツ協会 TEL 042-751-5552
 〒252-0236
 相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館4F

- 9 競技内容及び日程 1月24日(土)(大会1日目) 大回転競技(1本)・距離競技
1月25日(日)(大会2日目) 回転競技(2本)
※ただし、壮年組5部・女子5・6部は1本
- 10 競技規則 (公財)全日本スキー連盟競技規則により行う。
(クラッシュヘルメット、ゴーグル着用義務)
- 11 その他 (1)プログラムの編成は主管協会側で行う。
(2)荒天・雪不足等による会場の状況によって、大会の実施ができない場合は大会の日程が変更になる場合がある。
(3)参加者は、直接現地に集合する。24日(土)午前8時30分スキー場事務所前集合
午前9時 開会式。
大会本部宿舎 サイクリングターミナル Tel025-779-3230
宿泊等問合せ先 大和観光協会 Tel025-777-3054(平日8:30~17:30)
(4)大会成績は相模原市スポーツ協会及び主管協会のホームページに掲載する。
(5)主管協会のホームページにドロウ等の掲載を行う。
(6)参加者の競技中の事故・傷病への補償は、主催者が加入した保険の範囲内で行う。
※大会会場への行き帰りについては対象外とする。
※観客及び引率者は対象外とする。
(7)この事業で取得した個人情報、スポーツ事業実施のための参加者の掌握及び緊急連絡先の把握並びに協会内統計資料作成のための目的で使用する。また、開催案内、連絡確認、結果公表、結果管理、写真掲載、選手等派遣申込、保険契約を行う場合があり、その目的を達成するために使用する。前述以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を本人に明示し了承を得るものとする。

3	市町村対抗・ジュニア強化合宿		担当	強化部 大木
期日	2026年2月20日(金)～2月22日(日)			
会場	長野県 白馬五竜スキー場			
内容	神奈川県市町村対抗スキー競技会の選手強化合宿。 また、ジュニアを対象にした強化合宿を合同開催。 選手に選ばれた方は、できるだけ参加をお願いします。 <タイムスケジュール> 2月20日(金) 夜発 各配車で集合し、現地へ 2月21日(土) トレーニング(フリー・ポール練習) 2月22日(日) トレーニング(フリー・ポール練習) ※本番のバーンを使っのトレーニング 21～23日が3連休のため、ポールバーンの制限あり			
参加資格	市町村対抗出場選手(協会選出)、指定選手 他			
参加費	市町村対抗出場選手は協会一部負担 その他の参加選手は実費とする。ただし、指定選手(5,000円)、ジュニア(5,000円) は、参加費が一部免除されます。 (日帰り参加は補助2,500円)			
申し込み期日	一般・ジュニア参加者は1月理事会 市町村対抗選手は選考時に確認	募集人員	30名程度	
表彰				
備考	車の提供ができる方は、申込時にお知らせください。 交通手段・宿泊は、協会に取りまとめて行います。 必ずヘルメットをご用意ください。			

Ski Association of Sagamihara

4	all かながわ sports games 第16回（通算77回）神奈川県市町村対抗スキー競技会	担当	強化部 小林
期日	2026年2月27日(金)～3月1日(日)		
会場	長野県 白馬五竜スキー場		
内容	2月27日(金) クロカン・ワークショップ(スノーハープ) チームキャプテンミーティング 開会式・懇親会(エスカルプラザ) 2月28日(土) 回転競技 2本(とおみグレンデ) 距離競技(スノーハープ) 3月 1日(日) 大回転競技 1本(とおみグレンデ) リレー競技(スノーハープ) 表彰式(スノーハープ) 昨年に続いて4連覇を目指します。 ※結団式を2月11日(水)に行います。(総務部行事) 選手はできるだけご参加ください。		
参加資格	市町村対抗出場選手(協会から選出された選手)、役員		
参加費	市町村対抗出場選手は協会一部負担		
申し込み期日	協会から県連へ 2月初旬	募集人員	
表彰	団体総合、女子総合、個人男女別各クラス6位まで(10名に満たないクラスは3位まで)		
備考	<アルペン種目> 女子 ユースA(小1・2) ユースB(小3・4) ユースK1(小5・6) ユースK2(中1～3年) 少年 (2名)…中学3年生、高校生 成年A(2名)…18～34歳 成年B(3名)…35～49歳 成年C(3名)…50～54歳 成年D(3名)…55～59歳 成年E(2名)…60～64歳 成年F(2名)…65歳以上 ※特選なし 男子 ユースA(小1・2) ユースB(小3・4) ユースK1(小5・6) ユースK2(中1～3年) 少年 (2名)…中学3年生、高校生 成年A(2名)…18～29歳 成年B(4名)…30～39歳 成年C(4名)…40～49歳 成年D(4名)…50～59歳 成年E(3名)…60～64歳 成年F(3名)…65～69歳 成年G(3名)…70歳以上 ※特選なし <距離種目> 女子 ユースA(小1・2) ユースB(小3・4) ユースK1(小5・6) ユースK2(中1～3年) 組別なし(2名) ※特選なし 男子 ユースA(小1・2) ユースB(小3・4) ユースK1(小5・6) ユースK2(中1～3年) 少年 (2名)…中学3年生、高校生 成年A(2名)…18～34歳 成年B(2名)…35～49歳 成年C(2名)…50～54歳 成年D(2名)…55～59歳 成年E(2名)…60～69歳 成年F(2名)…70歳以上 ※特選なし <リレー> 5名エントリ組別制限なし 女子の参加可 実走3名 ※年齢は2026年2月1日現在とする。 アルペン選手は必ずヘルメットをご用意ください。		

Ski Association of Sagamihara

5	第61回相模原市クラブ対抗スキー大会	担当	強化部 杉村
期日	2026年3月13日（金）～3月15日（日）		
会場	長野県 戸隠スキー場		
内容	3月13日（金） スキー場挨拶（PM1：15シャルマン集合） 大会準備（PM2：00シャルマン集合） ※代表者会議は行いません。 3月14日（土） 開会式 AM9：00 午前 回転 1本 午後 距離 個人戦（フリー） 3月15日（日） 午前 大回転 1本 各種目の点数による団体戦 詳細は、開催要項による		
参加資格	相模原市スキー協会登録者（SAJ個人登録者）及びクラブ員		
参加費	アルペン競技 1種目 2,500円 距離競技個人戦 1,000円 ジュニアチーム登録選手は、参加費無料（個人追加登録料 4,000円）		
申し込み期日	2月13日（メールにて）	募集人員	
表彰	個人種目、団体戦		
備考	詳細は開催要項を確認してください。 ジュニア育成のため、ジュニアチーム登録選手は参加費無料 ※ジュニア（小学生以下）の参加者は、「ジュニアスキー大会」への参加を推奨し、強化部にて判定を行い、参加を認めます。		

第61回 相模原市クラブ対抗スキー大会開催要領

1. 競 技

(イ) クラブ対抗は、団体戦とし競技はアルペン競技（大回転・回転）
距離競技個人戦（フリー）を行う。

(ロ) 当大会は、SAJ競技規定及び理事会の申し合わせに準じて行う。

2. 参加資格

相模原市スキー協会登録者（SAJ個人登録者）であること。

但し、SAJ未登録のクラブ員は、追加登録することで参加できる。

3. 参加料

アルペン競技 1種目 2,500円（回転・大回転）

距離個人 1,000円

（個人追加登録料 4,000円） ※ジュニアチームは個人参加費無料

4. 組 別

組別年齢算定は2025年4月1日現在とする。

但し、少年女子及び少年については申し込み時点で在学又は年齢相当とする。

アルペン

スタート順	組別	年齢	生年月日
1	男子F	70才以上	～1955 年 4 月 1 日
2	女子E	60才以上	～1965 年 4 月 1 日
3	女子D	50～59	1965 年 4 月 2 日～1975 年 4 月 1 日
4	男子E2	65～69	1955 年 4 月 2 日～1960 年 4 月 1 日
5	女子C	40～49	1975 年 4 月 2 日～1985 年 4 月 1 日
6	小学生女子	小学生以下	2013 年 4 月 2 日～
7	小学生男子	小学生以下	2013 年 4 月 2 日～
8	女子B	30～39	1985 年 4 月 2 日～1995 年 4 月 1 日
9	女子A	18～29	1995 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日
10	少年女子	中・高校生	2007 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日
11	男子E1	60～64	1960 年 4 月 2 日～1965 年 4 月 1 日
12	男子D2	55～59	1965 年 4 月 2 日～1970 年 4 月 1 日
13	男子D1	50～54	1970 年 4 月 2 日～1975 年 4 月 1 日
14	少年	中・高校生	2007 年 4 月 2 日～2013 年 4 月 1 日
15	男子C	40～49	1975 年 4 月 2 日～1985 年 4 月 1 日
16	男子B	30～39	1985 年 4 月 2 日～1995 年 4 月 1 日
17	男子A	18～29	1995 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日

※10名以上エントリーがあった場合は、クラス分けを変更することがあります。

距離個人戦（フリー）

スタート順	組別	年齢	生年月日
1	男子F	70才以上	～1955年4月1日
2	男子E	60～69	1955年4月2日～1965年4月1日
3	女子C	40才以上	～1985年4月1日
4	少年女子	小・中・高	2007年4月2日～
5	少年	小・中・高	2007年4月2日～
6	男子D	50～59	1965年4月2日～1975年4月1日
7	女子B	30～39	1985年4月2日～1995年4月1日
8	女子A	18～29	1995年4月2日～2007年4月1日
9	男子C	40～49	1975年4月2日～1985年4月1日
10	男子B	30～39	1985年4月2日～1995年4月1日
11	男子A	18～29	1995年4月2日～2007年4月1日

※アルペンの小学生低学年以下、距離の小学生以下の部は表彰のみ別途行う。

5. スタート順

- (イ) アルペン競技・距離競技の組別スタート順は、前表の順で行う。
- (ロ) 各組のスタート順は、アルペン競技は、第1シード、第2シード、第3シードのビブナンバー順に行う。また、距離競技は、第3シード、第2シード、第1シードのビブナンバー順に行う。
- (ハ) 各クラブより1名ずつ選出された第1シード、第2シードの選手のスタートは、シードごとにドローする。
- (ニ) 第3シードは人数の制限はなく、そのスタート順は、生年月日の早いものからとする。
- (ホ) 距離個人戦はシングルスタートとする。棄権の場合は空スタートとする。走法は全区間フリーとする。

6. 得点

- (イ) 総合得点は、アルペン競技・距離個人戦に出走した選手に限り各種目ごと0.5点ずつ与えられる参加点と、個人戦各種目各クラス成績に応じて与えられる競技点を合計する。
- (ロ) 競技点は、アルペン競技・距離個人戦の各種目の各組ごとに、1位10点、2位9点、3位8点……以下1点差とし10位1点までとする。なお、同順位による得点の按分は行わない。
- (ハ) 同一組に1クラブ3名以上の得点者がある場合は、上位2名のみに競技点を与え、それ以外の者は阻止点とする。但し、得点とならなかった者の順位へ次位の者の順位繰上げは行わず、個人の入賞は有効とする。

7. 表彰

団体は、6位まで表彰する。
 アルペン競技及び距離競技は次による。
 エントリー人数10名未満は3位まで表彰する。
 エントリー人数10名以上15名未満は4位まで表彰する。

エントリー人数15名以上20名未満は5位まで表彰する。

エントリー人数20名以上は6位まで表彰する。

アルペン競技は、小学生以下男子及び女子のクラスの低学年（小学校3年生以下）については表彰のみを男女混合で上記の表彰規定に基づき表彰を行う。

距離個人戦は、小学生以下については、表彰のみ行う。（男女別）

8. 申し込み方法

協会より各クラブ宛に電子データを送り、そのクラブ対抗申込書のデータに、協会登録番号（SAJ登録番号）、住所、氏名（ふりがな）、生年月日、シード、エントリー種目等入力し、期日までにデータを提出すること。次の理事会にて印刷したデータ（団体申込書）及び参加料を添えて申し込みを行う。

9. 用具

アルペン競技のスキー板については長さ、ラディウス、プレートの高さ等の制限は規制しないが安全には十分に留意すること。

アルペン競技において、クラッシュヘルメット、背髄パッドの使用を推奨する。

特に、安全面を考慮しGS競技において使用するヘルメットについては出来る限り突起物の無い物とする。又、前腕部のプロテクターを装着する場合は前端側にポール、雪面に引っかからない処理を施すことが望ましい。

FIS規定以外の用具を使用するときは自己責任の上での使用とする。

10. その他

アルペンのスタート位置については、すべてのクラスで共通とする。

インスペクションのとき、保護者やコーチ等の付き添いが必要な場合はスタート審判に申し出て許可を得てからコース内に入る。

ジュニア、特に小学校低学年以下でまだ経験の少ない選手については、年末年始合宿で行われる「ジュニアスキー大会」に参加し、強化部にて判定し、クラブ対抗への参加可否を決める。（参加できない場合については別途、強化部にて検討する。）

並走者・伴走者は原則として認めない。

転倒し、競技運営上で支障をきたす場合は、ジュリーの判断により競技の中止を言い渡すことがある。

継走競技については5年ごとの記念大会で実施する。配点等もその時に検討する。

Ski Association of Sagamihara

6	オフトレ（球技大会）	担当	強化部 檜枝								
期日	2026年5月or6月 土曜日を予定										
会場	市内体育館										
内容	ソフトバレーボールを予定。 1チーム4名で構成。 クラブ対抗戦（人数に満たないクラブは混成チームとする） トーナメント方式 参加チーム多数の場合は、 1試合の回数・時間等を制限する場合があります。 <タイムスケジュール> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">役員集合</td> <td style="text-align: right;">8:30</td> </tr> <tr> <td>クラブ代表者打合せ</td> <td style="text-align: right;">9:00</td> </tr> <tr> <td>開会</td> <td style="text-align: right;">9:20</td> </tr> <tr> <td>競技開始</td> <td style="text-align: right;">9:30</td> </tr> </table>			役員集合	8:30	クラブ代表者打合せ	9:00	開会	9:20	競技開始	9:30
役員集合	8:30										
クラブ代表者打合せ	9:00										
開会	9:20										
競技開始	9:30										
参加資格	各クラブ2チーム以内 対戦チーム間で均衡を取る。 （例：女子又は小学生、60歳以上の選手を入れる等）										
参加費	無料										
申し込み期日	4月理事会	募集人員									
表彰	表彰予定										
備考											

Ski Association of Sagamihara

7	オフトレ（ノルディックウォーキング）	担当	強化部 小林
期日	2026年9月5日（土）		
会場	津久井湖城山公園周辺		
内容	来シーズンに向けて体力強化と協会の親睦を図る。 1. 目 的 ● 基礎体力の向上、筋力・柔軟性の強化・啓発 ● スキーシーズンに向けたケガ等の防止意識の向上 2. 内 容 ノルディックウォーキング ※ストックの貸出あり 3. 日 程 (1) 9:30集合 10:00～11:30 ウォームアップ・講習の後、 城山公園周辺をウォーキング		
参加 資格	相模原市スキー協会員		
表彰			
備考	軽運動ですので、体力に自信のない方でも参加できます。 できるだけ多くの方の参加をお待ちしています。		

8	指定選手の選考	担当	強化部 二ノ宮
期日	指定時～2026年8月		
会場			
内容	シーズンを通して競技スキーを中心に活動し、協会行事に積極的に参加しようとする選手を強化部から推薦して指定選手として選考する。 指定選手選考基準…昨年度のランキング上位選手、および市町村対抗等上位大会において活躍が期待される選手。 (今年度は昨年メンバーを引き継ぐ。) 合宿等に優先的に参加可能。 指定選手は、スキーヤーの見本となり、常に技術向上を目指す。 次の事業に参加する場合、参加費の一部を免除する。 ※市町村対抗合宿…1事業につき5000円の補助 ※年末年始合同合宿…参加費免除 尚、協会役員(常任理事・理事を含む)、専門員については除外。		
参加資格	強化部で昨年度の実績に基づいて選考し、理事会で承認。		
参加費	1事業の参加費について、指定選手またはそれに準ずる選手に対して補助あり。 宿泊5000円、日帰り2500円を補助する。		
申し込み期日			募集人員
表彰			
備考			

2025／26シーズン 強化指定選手候補

No.	氏名	種目	所属クラブ	性別
1	大橋 由子	A	雪朋	女子
2	中田 富美子	A	にこにこエンジョイ	女子
3	伊藤 祥子	A	市役所	女子
4	田村 智恵	A	相雪	女子
5	山本 智恵子	A	にこにこエンジョイ	女子
6	山口 亜美	A	雪朋	女子
7	佐野 光	A	エクセル	女子
8	加藤 瀬奈	A	エクセル	女子
9	小見 ちさと	A	エクセル	女子
10	佐藤 真夢	A/N	エクセル	女子
11	森泉 媛乃	A	にこにこエンジョイ	女子
12	檜枝 麻衣	A Jr	エクセル	女子
13	井上 健史	A	相雪	男子
14	平賀 雅	A/N	相雪	男子
15	谷田部 光則	A/N	サンタ	男子
16	富井 信之	A	エクセル	男子
17	上野 拓也	A	にこにこエンジョイ	男子
18	今井 和也	A/N	スノーボード	男子
19	山本 秀憲	A	にこにこエンジョイ	男子
20	高橋 知己	A	SC カメ	男子
21	関 伸泰	A	相雪	男子
22	恩田 真也	A	SC カメ	男子
23	福田 悠甫	A/N	エクセル	男子
24	魚瀬 和久	A	エクセル	男子
25	薦岡 拓也	A	白銀	男子
26	伊藤 光星	A/N	にこにこエンジョイ	男子
27	二ノ宮 陸	A/N	SC カメ	男子
28	二ノ宮 溪	A/N	SC カメ	男子
29	高橋 知也	A/N Jr	SC カメ	男子
30	高橋 早紀	A Jr	SC カメ	女子
31	恩田 千瑛	A Jr	SC カメ	男子
32	恩田 昊周	A Jr	SC カメ	男子
33	酒井 宏和	N	SC カメ	男子
34	八鍬 厚志	N	エクセル	男子
35	野元 義和	N	SC カメ	男子
36	古川 潤	A/N	エクセル	男子

昨年度の市町村・クラブ対抗等の成績を考慮して選考。

本人の意向を確認して、理事会で最終決定を行う。

9	ジュニアチーム及びスポーツ少年団への登録		担当	ジュニア委員会 二ノ宮
期日	推薦時～2026年8月末			
会場				
内容	スキーを楽しみたい、上達を目指したいというジュニアは、強化・普及を問わず「相模原スキージュニアチーム」にご参加ください。 ただし、自分で身支度、スキーの脱着・歩行、リフトの乗降、起き上がることができるジュニアに限ります。 スキー協会のジュニアチームとしての活動だけでなく。体育協会のスポーツ少年団として登録し、他のスポーツを志す子どもたちとの交流も行っています。 登録には保護者の承諾、保護者の押印が必要です。また、必ずスキー保険に加入してください。 次の事業に参加すると、参加費用の免除又は一部減免措置があります。 ・ジュニア大会…参加費免除 ・スポーツ少年団…日帰りのため参加費免除 ・市町村対抗合宿…参加費減免 その他、スポーツ少年団行事等への参加の場合は、参加費補助あり ・クラブ対抗…参加費免除			
参加資格	スキーを頑張りたい小学生～高校生の協会員			
参加費	登録料として1人につき1,000円（12月理事会まで）それ以降は2,000円			
申し込み期日	12月理事会までに登録完了。 それ以降は2,000円になります。		募集人員	
表彰				
備考	別紙の「ジュニアスキーチーム・スポーツ少年団登録申込書及び参加承諾書」に必要事項を記入し、登録料を添えてお申込ください。 （データでの提出もお願いします。） 12月理事会までに登録。 指定選手に指定された場合は、登録料は返金し、ジュニアチームの一員としての事業参加を認める。			

ジュニアスキーチーム・スポーツ少年団登録申込書及び参加承諾書

ふりがな				生年月日	西暦	年	月	日
氏名								
住所							性別	
電話				緊急連絡先				
e-mail アドレス				所属クラブ				
校種		学校名				学年	年	
スキー保険		加入期間	年 月 日～ 年 月 日			スキー歴	年	

主な参加行事	参加予定
年末年始合同合宿	
ジュニア大会	
クラブ対抗	
スポーツ少年団スキー教室(日帰り)	
市町村対抗・ジュニア強化合宿	

※この申込時点にわかる範囲で参加の可否について○×を選んでください。

(正式な参加申し込みではありません。後で変更しても構いません。)

※事業に参加の際はヘルメットの着用をお願いします。

※申し込み締め切り 12月理事会厳守

相模原ジュニアスキーチーム及び相模原スキースポーツ少年団に年次登録料として1,000円(12月理事会以降は2,000円)を添えて登録します。

また、上記事業に参加することを承諾し、参加中すべての怪我や事故について保護者の責任で対処し、異議申し立てをしないことを承諾します。

なお、事業に参加するまでに必ずスキー保険に加入します。

年 月 日

保護者名	印
------	---

※保護者名欄が自署の場合は押印なしで可。

ジュニア事業参加承諾書

ふりがな			生年月日	西暦	年	月	日
氏 名							
住所						性別	
電話			緊急連絡先				
e-mail アドレス			所属クラブ				
校種		学校名			学年	年	
スキー保険		加入期間	年 月 日～ 年 月 日		スキー歴	年	

主な参加行事	参加
年末年始合同合宿	
ジュニア大会	
スポーツ少年団スキー教室(日帰り)	
市町村対抗・ジュニア強化合宿	

※参加する行事の欄に○×を記入して下さい。
(各行事の申込の際、この用紙を添えて提出して下さい。)

※事業に参加の際はヘルメットの着用をお願いします。

上記事業に参加することを承諾し、参加中すべての怪我や事故について保護者の責任で対処し、異議申し立てをしないことを承諾します。
なお、事業に参加するまでに必ずスキー保険に加入します。

年 月 日

保護者名	印
------	---

※保護者名欄が自署の場合は押印なしで可。

強化・ジュニア関係申込書

クラブ名

申込欄	事業名	締切	備考
	ジュニア大会	12/31	12月理事会～大会前日まで エントリー費を添えて申込
	スポーツ少年団スキー教室（日帰り）		12月理事会
	市町村対抗・ジュニア強化合宿（2月）		1月理事会
	ノルディック・ウォーキング		8月理事会

氏名	住所	電話番号	A/N	区分	性別	生年月日	学年	備考

「A/N」の欄にアルペン（A）又はノルディック（N）を記入してください。
 指定選手合宿については区分の欄に指定選手A又は一般、ジュニアチーム、一般ジュニアを記入してください。
 ジュニアチームに加入していないジュニアは、ジュニア事業参加承諾書を行事ごとに添付してください。承諾書が無い場合、自動的にキャンセルになる場合があります。

A指定選手	名	円
一般	名	円
ジュニアチーム	名	円
ジュニア一般	名	円

合計

名 円

(3) 令和7年度予算(案)

令和7年度一般会計予算(案)										
名称	項目	収入の部			備考	支出の部				収支の部
		前年度予算	本年度予算	予算比		前年度予算	本年度予算	予算比		
合 計		7,726,394	5,829,760	-1,896,634		7,726,394	5,829,760	-1,896,634		0
繰越金		151,044	458,510	307,466		0	0	0		458,510
負担金登録料	団体登録料	463,800	451,200	-12,600		197,000	197,000	0		266,800
	会員登録	285,000	285,000	0	0 19団体×15000	190,000	190,000	0	0 19団体×10000	95,000
	スポーツ協会分担金	178,800	166,200	-12,600	2025年9月末～2026年7月末	0	0	0		178,800
補助金等		0		0		7,000	7,000	0		-7,000
		2,440,550	2,483,050	42,500		0	0	0		2,440,550
	旧加盟団体助成金	100,000	100,000	0	トップアスリート養成事業	0	0	0		100,000
	受託費ほか	2,140,550	2,123,050	-17,500	市民選、スポ少	0	0	0		2,140,550
	各種事業助成金	200,000	260,000	60,000	スキー教室2件、指導者養成1件、競技会等助成1件、トップアスリート1件	0	0	0		200,000
公認検定料	検定料	30,000	52,000	22,000		30,000	30,000	0		0
	公認料	5,000	23,000	18,000	正月合宿、スポ少、エンジョイスキー等	0	0	0		5,000
	級別テスト申請料	15,000	19,000	4,000		0	0	0		15,000
	バッチ購入	10,000	10,000	0	(ｸﾗﾌﾞ1)*10,000円	30,000	30,000	0	(ｸﾗﾌﾞ1+協会2)*9,000円 スポ少1*3,000円	-20,000
				0				0		0
総務部事業費		0	400,000	400,000		28,600	425,200	396,600		-28,600
	総務部会	0	0	0		2,000	5,000	3,000	会場費等	-2,000
	評議員会	0	0	0		6,000	6,000	0	資料・会場使用料等	-6,000
	安全祈願	0	0	0		17,500	12,000	-5,500	祈祷料	-17,500
	市町村対抗結団式	0	0	0		3,100	2,200	-900	会場使用料 ほか	-3,100
	納会	0	400,000	400,000	参加費	0	400,000	400,000		0

名称	項目	収入の部				支出の部				収 支	
		前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度収支	収支
強化部事業費	強化部会	1,701,000	1,925,000	224,000		1,869,000	2,190,000	321,000		-168,000	-265,000
	市町村対抗	0	0	0		5,000	5,000	0	会場費等	-5,000	-5,000
	オフトレ	800,000	900,000	100,000	参加費	800,000	1,000,000	200,000	宿泊費、交通費	0	-100,000
	指定選手強化費	0	0	0		18,000	0	-18,000		-18,000	0
	正月合宿	0	0	0		35,000	0	-35,000		-35,000	0
	クラブ対抗	76,000	80,000	4,000	参加費	76,000	100,000	24,000	講師リフト券代、消耗品等	0	-20,000
	市町村対抗合宿	450,000	470,000	20,000	参加費 (7月×2、500/1種目 /月×1000)	450,000	500,000	50,000	会場、オベ代、印刷代 賞状代等	0	-30,000
	ジュニア登録負担金	350,000	450,000	100,000	参加費	350,000	450,000	100,000	宿泊費、交通費等	0	0
	ジュニア育成費	15,000	15,000	0	Jr登録負担金	0	0	0		15,000	15,000
	Jr上部大会補助	0	0	0		100,000	100,000	0	合宿等参加費補助	-100,000	-100,000
普及部事業費	ジュニア大会	10,000	10,000	0	エントリー費 (正月合宿で実施)	20,000	20,000	0	インターハイ補助、全中補助 盾、記念品代等	-15,000	-15,000
	普及部会	60,000	60,000	0		175,000	220,000	45,000		-10,000	-10,000
	普及啓発活動費	0	0	0		5,000	5,000	0		-115,000	-160,000
	オフトレ	0	0	0		20,000	30,000	10,000	ポスター、チラシ、案内通知等	-5,000	-5,000
	スキーフォーラム	0	0	0		15,000	15,000	0	スポーツウェアバム、わくわくスポンジ	-20,000	-30,000
	スキークリニック	0	0	0		5,000	10,000	5,000	会場使用料、資料代等	-15,000	-15,000
	指導者セミナー	0	0	0		50,000	50,000	0	特別講師謝礼ほか	-5,000	-10,000
	市技術選手権大会	10,000	10,000	0	参加費	10,000	10,000	0	ミレーン 費用等	-50,000	-50,000
	日帰リスキー (2月)	50,000	50,000	0	参加費 25名	50,000	80,000	30,000	賞状、審判員謝礼等	0	0
	エンジョイスキー	0	0	0	旅行費は旅行代理店に業務委託	0	0	0	旅行費は旅行代理店に業務委託	0	-30,000
指定選手強化事業	指定選手強化事業	0	0	0	旅行費は旅行代理店に業務委託	0	0	0	旅行費は旅行代理店に業務委託	0	0
		0	0	0		20,000	20,000	0	指定選手補助	-20,000	-20,000

名称	項目	収入の部				支出の部				収 支	
		前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度収支	収 支
受託事業費	大会運営等役員派遣費	0	0	0		2,000,000	2,000,000	0		-2,000,000	-2,000,000
		0	0	0		2,000,000	2,000,000	0	市民選、妹少ほか	-2,000,000	-2,000,000
備品費	備品費	0	0	0		200,000	250,000	50,000		-200,000	-250,000
		0	0	0		200,000	250,000	50,000	強化ボール・普及得点板 総務プロジェクト	-200,000	-250,000
事務費	事務用品 消耗品費 通信費 ホームページ運営費 事務所借上料	0	0	0		65,000	100,000	35,000		-65,000	-100,000
		0	0	0		5,000	20,000	15,000	領収書、コピー代他	-5,000	-20,000
		0	0	0		30,000	40,000	10,000	プリンターインク、コピー用紙他	-30,000	-40,000
		0	0	0		10,000	20,000	10,000	はがき、切手代、振込手数料等	-10,000	-20,000
		0	0	0		10,000	10,000	0	HPドメイン、サーバー代	-10,000	-10,000
		0	0	0		10,000	10,000	0	倉庫賃料	-10,000	-10,000
70th記念事業	雪上行事 記念式典祝賀会 記念誌作成	840,000	0	840,000		2,530,000	0	-2,530,000		-1,690,000	0
		0	0	0		466,000	0	-466,000		-466,000	0
70th記念 関連事業	70th記念グッズ作成	840,000	0	840,000		1,689,000	0	-1,689,000		-849,000	0
		350,000	0	350,000		375,000	0	375,000		-375,000	0
その他	会議費 上部団体参加費 慶弔費 賠償責任保険加入料 預貯金利子	350,000	0	350,000		250,000	0	250,000		100,000	0
		350,000	0	350,000		250,000	0	250,000		100,000	0
		0	0	0		168,000	163,000	-5,000		-168,000	-163,000
		0	0	0		70,000	70,000	0	理事会等会場費	-70,000	-70,000
		0	0	0		20,000	20,000	0	賀詞交換会ほか他団体参加費等	-20,000	-20,000
		0	0	0		38,000	33,000	-5,000		-38,000	-33,000
雑入	予備費 寄付金 繰入金 繰入金	0	0	0		40,000	40,000	0		-40,000	-40,000
		0	0	0		0	0	0		0	0
		0	0	0		0	0	0		0	0
		0	0	0		0	0	0		0	0
		0	0	0		0	0	0		0	0
		0	0	0		0	0	0		0	0
繰入金	繰入金	0	0	0		13,794	54,560	40,766		-13,794	-54,560
		0	0	0		0	0	0		0	0
繰入金	繰入金	0	0	0		200,000	200,000	0	特別会計へ積立	-200,000	-200,000
		1,690,000	0	1,690,000		0	0	0		1,690,000	0

収入の部 合計 (A)	5,829,760	支出の部 合計 (B)	5,829,760
収入差額 (A)-(B)		0	

令和7年度特別会計予算（案）									
名称	項目	収入の部				支出の部			
		前年度予算	本年度予算	予算比	備考	前年度予算	本年度予算	予算比	備考
総合計		1,890,000	700,000	-1,190,000		1,690,000	0	-1,690,000	
繰越金		1,690,000	500,000	-1,190,000		0	0	0	
繰入金		200,000	200,000	0	一般会計から繰入	0	0	0	
繰出金		0	0	0		1,690,000	0	-1,690,000	
									本年度の予算収支
									700,000
									500,000
									200,000
									0

当該年度収入	総収入	総支出	次期繰越金
	700,000	0	700,000

相模原市スキー協会規約

第 1 章 総 則

- 第 1 条 本会は相模原市スキー協会（以下協会という）と称し事務所は相模原市内におく。
- 第 2 条 本協会は相模原市内のスキー団体の統一体として（公財）神奈川県スキー連盟、（公財）相模原市スポーツ協会、その他目的を同一にする団体と密接な連絡をとり次の事項を目的として活動する。
- （１） 相模原市民の体育の振興を図りスポーツマンシップの養成につとめる。
 - （２） 健全なスキーの発展、普及、啓蒙のため寄与する。
- 第 3 条 本協会は、前条の目的達成のため次の事業を行う。
- （１） スキー技術の指導、研究、及び調査を行う。
 - （２） スキーに関する講演会を開催する。
 - （３） 目的を同一にする他団体との連絡、融和をはかる。
 - （４） その他目的達成のために必要な事業を行う。
- 第 4 条 本協会は原則として相模原市内のスキー同好団体をもって組織し、会員は（財）全日本スキー連盟へ登録する。

第 2 章 役 員

- 第 5 条 本協会に次の役員をおく。
- （１） 会 長 1 名
 - （２） 副会長 3 名以内
 - （３） 理事長 1 名
 - （４） 副理事長 3 名以内
 - （５） 常任顧問 若干名
 - （６） 特別理事 若干名
 - （７） 常任理事 1 5 名以内
 - （８） 理 事 若干名
 - （９） 監 事 2 名
- 第 6 条 役員は次の方法により選出する。
- （１） 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事及び監事は、理事会において推薦し評議員会で承認を得る。
 - （２） 常任顧問及び特別理事は上部団体（県専門委員を含む）、専門委員会及び相模原スキー指導員会の役員から会長が指名した者、並びに会長が適当と認める者を指名し、理事会で承認を得る。
 - （３） 理事は各団体から 1 名選出する。
 - （４） 役員の選出にあたっては所属団体及び役員経験者の意見を十分とりいれて選出にあたる。

- 第7条 会長は会を統括し会務を総理する。
- 第8条 副会長は会長を補佐し会長事故あるときは代理する。
- 第9条 理事長は会務を処理する。
- 第10条 副理事長は理事長を補佐し理事長事故あるときは代理する。
- 第11条 常任顧問および特別理事は上部団体、専門委員会及び相模原スキー指導委員会との調整を行いその処理にあたる。
- 第12条 常任理事は各部を統括し各部門の調整を行うとともに、必要事項を審議し処理にあたる。
- 第13条 理事は必要事項を審議し処理にあたるとともに所属団体との調整を行う。
- 第14条 監事は会計および事業を監査する。
- 第15条 役員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。役員に欠員を生じた場合は補充し、その任期は、前任期間とする。

第3章 名誉会長・顧問・参与

- 第16条 本協会に名誉会長、顧問、参与をおくことができる。
- (1) 名誉会長は会長経験者のなかから評議員会の決議に従って会長が委嘱し会長の諮問に応ずる。
- (2) 顧問はスキー界に対してとくに功労のあった者を評議員会の決議に従って会長が委嘱し会長の諮問に応ずる。
- (3) 参与は本協会に功労のあった者のうちから、理事会の決議をもって推薦した者につき会長が委嘱し、理事会の諮問に応ずる。

第4章 運 営

- 第17条 評議員は本協会の最高議決機関であり役員選出、予算、決算、事業報告行事計画、規約の改廃、その他重要事項を審議決定する。
- (1) 評議員会は毎年10月に会長が召集して行う。議長は出席評議員の中より選出する。
- (2) 会長が必要と認めたとき、または半数以上の加盟団体から要請があったときは、会長が臨時にこれを召集しなければならない。
- (3) 評議員は加盟団体で選出しその数は各団体3名とする。
- (4) 評議員会は評議員、役員で構成する。評議員会は評議員総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。但し同一議事に関し再度召集した場合はこの限りではない。
- (5) 評議員会の議事は出席評議員の過半数をもってこれを決する。
- 第18条 理事会及び常任理事会は必要に応じて会長はこれを招集する。
- (1) 理事会は本協会の執行機関であり、その構成は第5条に定める役員とする。
- (2) 理事が理事会に出席できない場合は、各所属団体で連絡員を定めて代理に出席することができる。

- (3) 理事会は評議員会の決議に基づき、必要事項の審議を行い会務を執行する。
- (4) 常任理事会は緊急かつ重要事項につき審議を行い執行する。但し、結果について次の理事会に報告する。
- (5) 常任理事は次の総務部、普及部、強化部を担当しそれぞれの業務を執行する。理事は担当する業務を執行する。
 - ア 総務部は上部団体、所属団体への連絡、会計、その他、他部に属さない業務を行う。
 - イ 普及部はスキーの普及、指導を目的とした必要事項を行う。
 - ウ 強化部はスキーの強化、育成を目的とした必要事項を行う。
 - エ 各部の計画、立案及び庶務については、各部会を開催し部長はこれを招集する。
 - オ 各部の部会は必要に応じ担当副会長、理事長、副理事長及び関係特別理事の出席を要請する。
 - カ 各部は相互の業務を連携協力して行う。部長は常任理事の中から理事会で選出する。

第 5 章 会 計

- 第 19 条 本協会の資産および収入は次の通りとする。
 - (1) 財産目録に記載された財産およびその果実
 - (2) 会費
 - (3) 補助金
 - (4) 寄付金
 - (5) その他の収入
- 2 協会の資産は会長が管理し、本協会の経費は会費、補助金、寄付金、その他の収入をもってあてる。
- 第 20 条 本協会の会費の徴収方法は理事会の定めるところにより毎年度はじめに会計に納入しなければならない。
- 第 21 条 本協会の会計年度は毎年 9 月 1 日から翌年 8 月 31 日までとする。
- 第 22 条 本協会は評議員会の決議により特別会計を設けることができる。

第 6 章 そ の 他

- 第 23 条 規約の他に規約を補足するため、規程、規則を設けることができる。
 - (1) 規約の改廃は評議員会の議決を得なければならない。
 - (2) 規程、規則の改廃は理事会で決定し、次の評議員会に報告する。

付 則

1. 本規約の施行は昭和29年9月10日から施行する。
2. 昭和38年9月18日相模原スキー山岳協会の発展的分離により一部改正し同日より施行する。
3. 昭和60年10月19日一部改正し同日より施行する。
4. 昭和62年10月24日一部改正し昭和63年4月1日より施行する。
5. 平成10年10月3日一部改正し同日より施行する。
6. 平成26年10月4日一部改正し同日より施行する。
7. 平成30年10月6日一部改正し同日より施行する。

表 彰 規 程

(目 的)

第1条 相模原市スキー協会の会員及びその構成員で、スキーの普及、振興に顕著な功績のあった者及び著名な大会で優秀な成績を収めた者、そのほか会員以外で特に振興に寄与した者に対して、その成績に報いるためこの規程に定めるところにより表彰する。

(表彰基準)

第2条 次の各表彰項目に従って表彰する。

項目	対象者		備考
表彰状A	役員等 (個人) (団体)	協会の発展、振興に貢献のあった者で、部長以上の職を4年以上努めた者または、同等以上の功績のあった者。	役員として 1回に限る 現職は除く
	選手等 (個人) (団体)	国体に選手として参加した者、市町村対抗に優勝した者、全日本スキー技術選手権に出場した者、その他同等の成績を残した者。	選手として 1回に限る
感謝状	一 般 (個人) (団体)	協会の発展、振興に貢献のあった者、各種事業に協力、援助等のあった者。	
表彰状B	役 員 選 手 指導員 会 員 その他	役員、選手、指導員（準指導員を含む）として協会の発展、振興に貢献のあった者、または、所属団体を通じて協会の発展のために顕著な功績のあった者、所属団体の推薦がある者。	表 彰 状 A 授 与者は除く
表彰状A及び感謝状は創立記念式典または、理事会で定める機会において表彰する。 表彰状Bは納会または、評議員会等会員が集まる場所とする。			

(表彰方法)

第3条 表彰状A及び感謝状は、創立記念式典または、理事会で定める機会において表彰する。表彰状Bは、納会または、評議員会など会員が多く集まる場所で表彰する。

(選考方法)

第4条 被表彰者は、第2条の表彰項目に従い選考委員会で推薦し、理事会または、常任理事会で決定する。

1. 表彰状A及び感謝状は、理事会で決定する。
2. 表彰状Bは、常任理事会で決定する。

3. 表彰状Bのうち、所属団体の推薦のあった者のは、選考委員会で審議し、常任理事会で決定する。

(選考委員会)

第5条 選考委員は、次により構成する。

1. 会 長
2. 副会長
3. 理事長
4. 副理事長

(付 則)

1. 本規程は、昭和58年4月1日より施行する。
2. 改正後の規程は、昭和61年4月1日より適用する。
3. 平成17年6月9日一部改正し平成17年6月18日より施行する。

役 員 、 選 手 選 出 規 則

第1条 この規則は相模原市スキー協会規約第23条に基づき、次の役員、選手の推薦、選考について公正に選出することを目的とする。

1. 上部団体 (財)全日本スキー連盟、(公財)神奈川県スキー連盟、(公財)相模原市スポーツ協会 の役員及び役員候補者の推薦
2. 上部団体 (財)全日本スキー連盟、(公財)神奈川県スキー連盟、(公財)相模原市スポーツ協会 の専門委員及びコーチ等の推薦
3. 市町村対抗スキー競技会 その他の代表選手、役員等の選考
4. 強化部及び普及部指定選手の選考
5. 最優秀選手等の選考
6. その他必要に応じ役員、選手の選出について依頼を受けた場合

第2条 選考委員には、次の役員があたる。

1. 前条1号……名誉会長及び顧問、参与のなかから若干名と会長、副会長、理事長、副理事長、各部長
2. 前条2号及び6号（役員に限る）……会長、副会長、理事長、副理事長及び各部長
3. 前条3号、4号、5号及び6号（選手に限る）……会長、副会長、理事長、副理事長、強化部長及び正副強化専門委員長

第3条 役員及び選手の選考は、選考委員会を開催し選出する。

1. 選考委員会は、会長が招集し議長を務める。
2. 選考結果については、次の理事会に報告する。なお、選考期日前に選考委員会を開催できない場合は、会長が名誉会長及び顧問等と役員及び選手等を選考し、次の理事会に諮り、承認を得る。

附則

1. 本規則は、昭和63年4月1日から施行する。
2. 平成20年10月9日一部改正し、同日より施行する。
3. 平成22年9月16日一部改正し、同日より施行する。

旅 費 規 程

(目的)

第1条 この規程は、相模原市スキー協会役員及び理事長が指定した者が、業務により出張する場合、並びに事業執行に係る旅費の支払いについて定める。

(支給内容)

第2条 旅費の内容は次のとおりとする。

- ・ 交通費
- ・ 日当
- ・ 補食費
- ・ 宿泊費

(交通費)

第3条 交通費は、協会事務所を起点とし実費相当を支給する。なお、交通機関を協会等が準備した場合は交通費は支給しない。

(宿泊費)

第4条 旅行が宿泊を要する場合は、一泊10,000円、半泊8,000円を限度とし実費を支給する。なお、宿泊を協会等が準備した場合は支給しない。

(日 当)

第5条 日当は、1日2,500円を支給する。なお、これによりがたい場合は、理事長が別途定める。

(補食費)

第6条 補食費は、協会員以外を対象とする事業に1日1,000円支給する。

(対象事業)

第7条 本規程の対象となる業務、並びに事業の支給内容は、理事長が別途定める。

附 則

1. この規程は、平成5年9月1日より施行する。
2. 平成9年10月4日一部改正し同日より施行する。
3. 平成28年10月1日一部改正し同日より施行する。

専 門 委 員 会 規 程

第1条 この規程は、相模原市スキー協会規約第23条に基づき総務部、普及部、強化部（以下各部と言う）の専門委員会を設置することができる。

第2条 この委員会は、各部の要請に基づき次の任務を行う。

1. 選手の強化
2. 大会運営の協力
3. トレーニング、合宿における強化、指導及び技術の伝達
4. 指定選手の育成
5. 対外試合のコーチ及びトレーナー
6. 協会広報活動等の協力

第3条 委員の専任は、協会員の中から各部が専門的知識、技術、経験等を鑑みて人選し理事会の議を経て所属団体の承諾を得た後、会長が委嘱する。

第4条 委員の解任は理事会の議を経て次の場合解任又は、資格を喪失する。

1. 第2条の任務が遂行できなくなったとき
2. 協会員の資格を喪失したとき

第5条 委員の中より委員長を1名、副委員長を若干名選出する。

1. 委員長は、協会規約により特別理事となり委員会の運営について理事会で意見をのべる事ができる。
2. 運営を行う上で必要な場合は主任コーチ、コーチ及びトレーナーを設けることができる。

第6条 この規程に定めのない事項については、必要に応じその都度理事会において決定する。

附 則

1. 本規程は、平成8年10月5日から施行する。
2. 強化部専門委員会規程は平成21年9月26日より廃止し、「専門委員会規程」を同10月10日から施行する。

ジュニア委員会規定

(設置)

第1条 この規定は、相模原市スキー協会規約第23条に基づき、ジュニア委員会を設置する。

(任務)

第2条 このジュニア委員会は、ジュニアの育成に必要な事業を行う。

第3条 委員の選任は、理事長が専門的知識、技術、経験等を鑑みて人選し、理事会の議を経て所属団体の承諾を得た後、会長が委嘱する。

第4条 委員は第2条の任務が遂行できなくなった時は、理事会の議を経て解任する。

第5条 委員の中より委員長1名、副委員長若干名を選出する。運営を行う上で必要な場合は主任コーチ、コーチ及びトレーナー、引率を設けることができる。

第6条 この規定に定めのない事項は必要に応じ、その都度理事会において決定する。

附 則

平成18年11月2日一部改正し、同日より施行する。

ホームページ作成運用規程

(目的)

第1条 この規程は、相模原市スキー協会が提供するホームページ（以下「ホームページ」という。）の作成及び運用管理について、必要な事項を定める。

(システム管理者)

第2条 ホームページの適切かつ、円滑な運用を図るためシステム管理者を置く。

2 システム管理者は、次の各号の事務を行う。

- (1) ホームページの登録及びその権限の管理に関すること。
- (2) ホームページの作成管理に関すること。
- (3) ホームページの修正・更新等に関すること。
- (4) その他、ホームページの円滑な運用及び管理のために必要な措置を講ずること。

3 システム管理者は、ホームページの作成・修正・更新等について、必要に応じて理事長、副理事長及び総務部長と協議し理事会に報告すること。

(情報管理責任者)

第3条 ホームページのうち、各部が提供する情報内容を適正に管理するため、情報管理責任者を置き、当該情報を提供する各部長をもって充てる。

2 情報責任者は、次の各号を作成する。

- (1) 各部でホームページ掲載原稿を作成し、Web サイト上に掲載すること。
- (2) 各部でホームページの情報内容に修正・更新等の必要が生じた場合は速やかに情報管理責任者に連絡し、必要な措置を講ずる。
- (3) その他、ホームページの円滑な運用及び管理のために必要な措置を講ずること。

3 情報管理責任者は、管理する各部のホームページ掲載内容について、必要に応じて理事会に報告すること。

(留意事項)

第4条 ホームページに掲載する情報提供等の作成にあたっては、個人情報保護に努めるとともに著作権等を侵害することのないよう十分留意しなければならない。

附 則

1. この規程は、平成13年10月20日から施行する。
2. 平成18年9月21日一部改正し、平成18年10月1日より執行する。
3. 平成20年10月9日一部改正し、同日より執行する。

会 計 規 程

(目的)

第1条 この規定は、相模原市スキー協会規定23条に基づき、会計処理を適正かつ円滑に行い、財政状態を明らかにするとともに協会の健全な運営を図るために、必要事項を定める。

(適応)

第2条 次に掲げる事項については、別に定める場合を除き、本規定の定めによる。

- (1) 会計帳簿の記帳、整理、財政諸表等の作成に関する事項
- (2) 現金、預金の出納、保管に関する事項
- (3) 予算及び決算委関する事項
- (4) 特別会計処理に関する事項
- (5) その他一般会計処理に関する事項

(管理区分)

第3条 本協会の資産区分は「一般会計」、「特別会計」、「備品」に分けて行なうものとする。

- (1) 「一般会計」は、協会の通常活動に関する会計
- (2) 「特別会計」は、特に目的を定めて実施する事業活動に関する会計
- (3) 「備品」は、備品に関する財産目録を作成して管理

(会計担当者)

第4条 理事長は、会計担当者を2名定め、会計事務を執行させる。

(会計帳簿)

第5条 協会の会計帳簿は、次に掲げるものとする。

- (1) 現金出納帳簿
- (2) 預金出納帳
- (3) その他

(会計処理)

第6条 すべての入出金は、証拠書類に基づいて処理しなければならない。

(書類の保存期限)

第7条 会計に関する帳簿及び保存期間は、決算日を起算日とし、次の通りとする。

- (1) 財務諸表 5年
- (2) 会計帳簿 5年
- (3) 会計帳簿以外の書類 3年

保存期間を経過した書類は、理事会において確認後処分する。

(金融機関との取引)

第8条 取引金融機関の指定又は取り消しについては、理事長の承認を得なければならない。

2. 預貯金の通帳名義は、相模原市スキー協会の会長名義とする。

(金銭の保管)

第9条 金銭は全て取引金融機関に預け入れる等の確実な方法により保管しなければならない。
ただし、小口の支払い業務上必要な手元に保有する現金はこの限りではない。

(金銭の残高照会)

第10条 現金及び預貯金は随時残高を照合し、その正確さを期さなければならない。

(現金過不足)

第11条 現金に過不足が生じた場合、会計担当者は遅滞なくその原因を調査し、その措置については理事長に報告し、指示を仰がなければならない。

(特別会計)

第12条 規約第22条に基づき、特別会計を設けるものとする。

2. 特別会計は、会計規定に準じて、管理、運用しなければならない。

(予算)

第13条 予算は一般会計及び特別会計とする。

(予算の作成)

第14条 各担当部長は、その所掌にかかる次年度の収入、支出の見積もりに関する予算書を作成し、理事会の決議により承認を得なければならない。

(予算の執行)

第15条 理事会において成立した予算のうち、経常経費以外の経費については、評議員会の予算の承認前に施行することはできない。

2. 理事会は、評議員会で承認された予算に基づき、本協会の会務を施行するものとし、当該予算が計画的に施行されるよう、収入、支出について適切な調整を行わなければならない。

(決算書の作成)

第16条 会計担当者は、会計年度終了後、速やかに一般会計及び特別会計における次の決算書を作成し、理事会に提出しなければならない。

(1) 収支決算書

(2) 財産目録

(3) その他の附属明細書

2. 会計担当者は、各担当部長に対し、決算書を作成するために必要な資料の提出を求めることができる。

(監査)

第17条 理事会は、前条の決算書類に支出明細書及び支払証拠書(領収書等)を添付して監事に提出し、当該会計年度終了後、速やかに監査を受けなければならない。

(報告)

第18条 会計担当者は、前条より監査をうけた決算書類の決算内容について、理事会に報告し、理事会は決算書を評議員会に報告し承認を得なければならない。

(規定の改廃)

第19条 本規定の改廃は、理事会において決定し、次の評議員会に報告する。

附則

1. 本規程は、平成30年10月6日より施行する。

慶 弔 規 定

(目的)

第1条 この規定は、本協会の慶弔贈呈に関する対応について、必要な事項を定める。

(対象)

第2条 本規定による慶弔贈呈の対象範囲は、次の通りとする。

- (1) 本協会の役員・・・規定第5条に基づくもの
- (2) 本協会の名誉会長、顧問、参与
- (3) 本協会に所属する団体の長
- (4) 上部団体
- (5) その他、会長が認めるもの

(種類)

第3条 慶弔金品は次の通りとする。

1 お祝い金等

- (1) 上部団体記念事業 10,000 円
- (2) 他協会の記念事業 10,000 円
- (3) 祝電については、本協会に案内があったものに限り会長の判断とする。

2 お悔み

- (1) 供花・生花 15,000 円相当
- (2) 弔電については、本協会に案内があったものに限り会長の判断とする。

3 災害見舞金等

- (1) 災害見舞金は、本協会活動に貢献いただいている関係者をはじめとする団体及び上部団体からの要請等を勘案して理事会で決定する。
- (2) 理事会の決定に基づき、義援金、救援、支援、復興活動等の対応を図る。

4 その他

- (1) 本規定に定めのない事項、又は本協会発展の功労者については、理事会の決定で慶弔することができる。
- (2) 理事会開催が困難な場合は、会長の判断で慶弔できるとし、次の理事会に報告する。

(規程の改廃)

第4条 この規程の改廃は、理事会の決議とし、次の評議員会に報告する。

附則

- 1. 本規程は、平成30年10月6日より施行する。

クラブ代表者
協会役員各位

相模原市スキー協会
会長 三塚 洋二

相模原市スキー協会創立70周年に係る記念ロゴマークの
使用ルール及び積極的な活用について

日頃からスキー協会の活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、標記の件に関しまして、祝賀機運の醸成を図るとともに当スキー協会所属団体にも広くその活用を呼びかけるため、記念ロゴマークの使用ルールについて去る8月22日開催の理事会において承認をいただいたところでございます。

つきましては、下記の使用ルールに基づき協会事業をはじめ各クラブ事業の資料作成等の際に積極的に活用いただきますようお願いいたします。

相模原市スキー協会創立70周年に係る記念ロゴマークの使用ルール

(定義)

1. 記念ロゴマークとは、別紙の二つのデザインを指す。

(使用範囲)

2. 記念ロゴマークの使用範囲は、次に掲げる各号のいずれかに該当する場合に限るものとする。
 - (1) 相模原市スキー協会及び創立70周年記念事業実行委員会が使用する場合。
 - (2) 相模原市スキー協会に加盟する団体が、本事業をPRする目的で、配布物、公式ホームページ、パンフレット、その他広告物等に掲示する場合。なお、商品への利用など、営利を目的とする場合は除く。
 - (3) その他の個人、団体等の使用は原則として認めない。なお、相模原市スキー協会会長及び実行委員会会長が必要と認める場合はその限りではない。

(使用基準)

3. 記念ロゴマークの使用は、次に掲げる各号のいずれかに該当する場合に限るものとする。
 - (1) 使用範囲に該当する者は、次に掲げる各号の使用基準に基づき、記念ロゴマークを使用するものとする。なお、使用する二つのデザインの選択は使用者の判断で差し支えない。
 - 1) 必ず、画像中のマークと文字を一体として使用する。
 - 2) 縦横の比率を変えて使用してはならない。なお、拡大・縮小は可とする。
 - 3) 別の部品や模様、記号等を書き加えたり、取り除いたりしてはならない。
なお、マークが判別できる範囲で背景を重ねることは可とする。
 - 4) 色を変えてはならない。なお、モノクロでの使用は可とする。

(2) 次に掲げる各号に該当する場合は、記念ロゴマークを使用することはできない。

- 1) 特定の政治、思想、宗教、募金等の活動のために利用されるおそれがある場合。
- 2) 法令や公序良俗に反するおそれがある場合。
- 3) 提供する商品やサービスの品質を担保・証明するものとして利用されるおそれがある場合。
- 4) 自己のシンボルマークや、商標・意匠として使用するおそれがある場合。
- 5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号) 第2条第2号に規定する暴力団、同法第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有するものの利益になり、又はなるおそれのある場合。
- 6) その他、不正な利用が行われるおそれがある場合。

(使用手続)

4. 使用範囲で記念ロゴマークを使用する場合は、あらかじめ相模原市スキー協会会長又は創立70周年記念事業実行委員会会長に口頭で申し出れば使用できるものとする。

(使用期間)

5. 使用範囲における記念ロゴマークの使用可能期間は、前項の口頭で申し出した日から令和7年6月30日までとする。

(使用料)

6. 使用範囲における記念ロゴマークの使用料は、無料とする。

(使用の中止等)

7. 記念ロゴマークの不適正な使用が認められた場合、相模原市スキー協会会長又は創立70周年記念事業実行委員会会長は、使用者に対して、その使用の中止を求めることができるほか、必要な法的措置を講ずるものとする。

(記念ロゴマークに関する権利)

8. 記念ロゴマークに関する一切の権利は、相模原市スキー協会及び相模原市スキー協会創立70周年記念事業実行委員会が有するものとする。

なお、令和7年7月1日以降は相模原市スキー協会が一切の権限を有し、その後の記念ロゴマークの取り扱い等について相模原市スキー協会で検討するものとする。

(使用者の責任)

9. 記念ロゴマークの使用に関し事故又は苦情等が生じたときは、使用者の責任において必要な措置を講じること。

また、記念ロゴマークの使用によって使用者被った損害又は第三者に与えた損害については、全て使用者が責任を負うものとする。

(その他)

10. この使用ルールに定めるもののほか、必要な事項については相模原市スキー協会会長及び実行委員会会長が別に定めるものとする。

附 則

本使用ルールは、令和6年9月1日から施行する。

【グラン・ドデザイン・コンセプト】

～先達の思いを受け、豊かな未来へ羽ばたく～



【デザイン①】

このデザインのメインキャラは、スキーのシュプールのフォルムを、S(SKI)とS(sagamihara)の文字をデフォルメしてデザインしています。センターのAは、そびえ立つ山、或いは競技スキーでの旗門とも捕らえることが出来るイメージとしていますが、もう一つの意味として、丸い希望の太陽へ向かって上昇するロケットをシンボライズし、仲間と夢や希望を乗せて明るく拓ける未来へ向かう様子をイメージしています。筆記体の文字の意味は「豊かな未来 へ」と願いを記述しています。カラーコンセプトは、清く汚れない白銀の世界（モノトーン）、そして熱き思いを寄せる仲間の情熱（パッションレッド）で表現しています。

【デザイン②】

一見してすぐにお解りなるかと思えます。このデザインは相模原市スキー協会の伝統のロゴの雪草（結晶）をアレンジしてデザインしました。このデザインのベースは、先人が築いた素晴らしき相模原市スキー協会の伝統や栄光を受け継ぎ、そして育み、未来へ継承して行く様を表しています。同じ結晶が徐々に大きくなる様は、まさに、飛躍の象徴、そして、しっかり絡み合うフォルムは団結の表れとなります。中央のSASのロゴは、相模原市スキー協会の略としてロゴ化しています。デザインしたイメージは戸隠の山々を彷彿するようなバランスで仕上げました。センターに輝く希望の光は、仲間達のハートを意味し中から湧き上がる思いを表現いたしました。カラーコンセプトは、自然の豊かさ（淡い緑）を大切する、そして心安らぐ仲間を意味します。白い清楚で、モダンなイメージになるように、グレー系で統一しています



2025年10月				
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他	
1 水				
2 木				
3 金				
4 土	18:30 評議員会			
5 日				
6 月				
7 火				
8 水				
9 木				
10 金				
11 土				
12 日				
13 月	スポーツフェスティバル(相模原ギオンスタジアム)			
14 火				
15 水				
16 木				
17 金				
18 土		受検者説明会(オンライン)		
19 日				
20 月				
21 火				
22 水				
23 木	19:30 理事会 1			
24 金				
25 土				
26 日		指導者養成講習・理論 (オンライン)		
27 月				
28 火				
29 水				
30 木				
31 金				

2025年11月				
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他	
1 土		指導者養成講習・理論(オンライン)		
2 日				
3 月				
4 火				
5 水				
6 木				
7 金				
8 土				
9 日	安全祈願(オクトレ)			
10 月				
11 火				
12 水				
13 木				
14 金				
15 土		スノーボード指導者養成講習・理論A(オンライン)		
16 日				
17 月				
18 火				
19 水				
20 木	19:30 常任理事会 1			
21 金				
22 土				
23 日				
24 月				
25 火				
26 水				
27 木				
28 金				
29 土				
30 日				

※SAK・SAJ行事の日程、内容については、SAKツール、HP等でご確認ください。

2025年12月				
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他	
1月				
2火				
3水				
4木	19:30 理事会2			
5金		パトロール本州ブロック研修会12/6-7		
6土		南関東ブロック研修会(湯の丸)		
7日		〃		
8月				
9火				
10水		北海道行事Aコース(12/10-14)		
11木		・指導員研修会 Bコース(12/11-14)		
12金	市民選電子申込締切り	・検定員クリニック実技		
13土	スキーフォーラム2025 18:30-	・指導員(者)養成講習	SB指導者養成講習12/13	
14日		〃	公パト養成講習会(理論) 12/13	
15月				
16火				
17水				
18木	19:30 常任理事会2 市民選ロー			
19金			チャレンジカップ 鹿沢	
20土		車山I(指導員研修)	〃	
21日		〃	〃	
22月			全中予選12/20-21	
23火				
24水				
25木				
26金				
27土				
28日		SAK/ルディック合宿12/27-31	スノボード技術強化合宿A	
29月	指導者セミナー(戸隠)	(木島平)	〃	
30火	年末年始合宿(戸隠)	〃		
31水	〃	SAK/ルディック合宿		

2026年1月				
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他	
1木	年末年始合宿(戸隠)	SAK/ルディック合宿		
2金		〃		
3土				
4日				
5月				
6火				
7水				
8木				
9金		湯沢I(指導員研修 他)1/10-11		
10土		南関東ル・国体予選ほか	公認パトロール養成講習会	
11日		〃	〃	スキー大学 朝里川
12月		〃	〃	〃
13火		神奈川県高等学校スキー大会1/12-14		
14水				
15木	19:30 理事会3			
16金		県選手権、ジュニア大会(尾瀬戸倉)	スキー大学 白馬五竜	
17土	スキー強化合宿	県選手権	〃	
18日	〃(戸隠)	国体予選	〃	SAK技術強化合宿A 他
19月		車山II 1/17-18	〃	
20火				
21水				
22木				
23金	市民スキー選手権 前日準備			
24土	市民スキー選手権(八海山麓)	神奈川県スキー技術選(戸隠)	神奈川県SB技術選(戸隠)	
25日	〃	〃	〃	
26月				
27火				
28水				
29木				
30金		ハンディキャップセミナー		
31土	あじさい学級スキー教室	五竜I指導員研修会 クリニック 他		全日本スノボード、JF技選(岩岳)

※SAK・SAJ行事の日程、内容については、SAKツール、HP等でご確認ください。

2026年2月				
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他	
1日	あじさい学級スキー教室	五竜I（指導員研修会 他）	全日本マスタース 技選（岩岳）	
2月		障がいをもつ人のためのスキー教室	〃	
3火			全日本中学本大会2/3-6	
4水			〃（野沢温泉）	
5木			〃	
6金			〃	
7土	あじさい学級スキー教室	車山Ⅲ（指導者養成講習会）		
8日	〃	〃		
9月		〃		
10火		〃		
11水	市町村対抗結団式			
12木		国民スポーツ大会（青森）2/14～17		
13金	クラブ対抗電子申込み締切り	〃	ス・大生2/13-15③あだたら	
14土		SAK技術強化合宿B(2/13-15)	〃	
15日	市民日帰りスキー	〃	ス・ポ・ド 指定選手 技術強化合宿	
16月			〃	
17火				
18水				
19木	19:30 理事会4（クラブ対抗トロ）			
20金				
21土	市町村対抗・ジュニア合宿	指導員検定会 他（5会場）2/21-22	パトロール検定会（2会場）	
22日	〃	〃	〃	
23月				
24火				
25水				
26木			ス・ポ・ド 技術選手権	
27金	市町村対抗スキー競技会（白馬五竜）		〃	
28土	〃	車山Ⅳ（準指導員養成検定会他）	〃	

2026年3月				
	協会行事	SAK・SAJ行事	クラブ行事他	
1日	市町村対抗スキー競技会（白馬五竜）	ス・ポ・ド 技術選手権		
2月		SAK技術強化合宿C（田沢湖）		
3火		〃		
4水				
5木	19:30 理事会5	全日本技選・デモ選（ルスツ）		
6金		〃		
7土		湯ノ丸 SB準正指導員検定会	SB行事 指導者研修会	
8日		〃	〃	
9月				
10火				
11水				
12木		全日本マスタース（尾瀬岩鞍）		
13金	クラブ対抗スキー大会前日準備	〃		
14土	クラブ対抗スキー大会（戸隠）	五竜Ⅱ（指導者研修会他）	公認パトロール研修会	
15日	クラブ対抗スキー大会（戸隠）	〃	〃	
16月				
17火				
18水				
19木				
20金	エンジョイスキースクール等	SAJジュニア技選（菅平）		
21土	〃	〃	障がいをもつ人のためのスキー教室	
22日	〃	〃	〃	
23月				
24火				
25水				
26木				
27金				
28土				
29日				
30月				
31火				

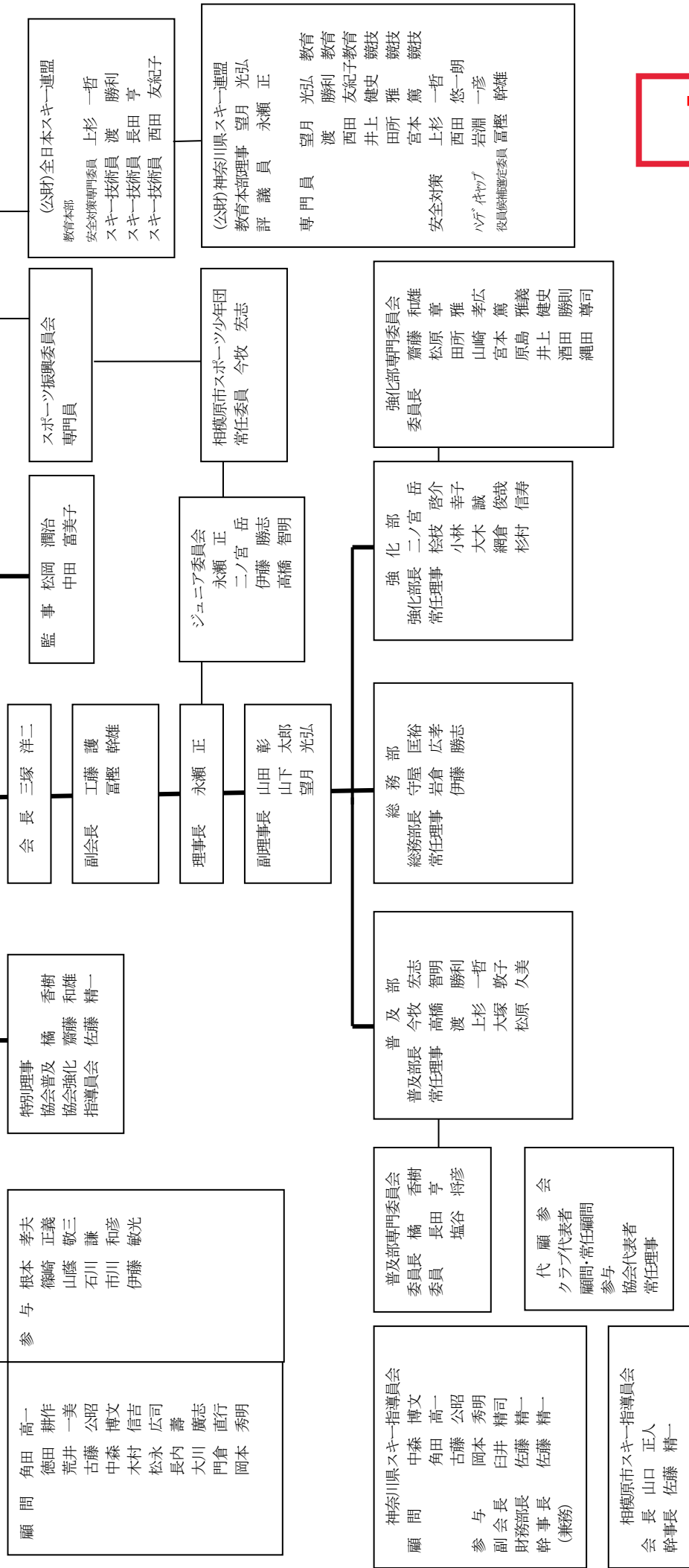
※SAK・SAJ行事の日程、内容については、SAKツール、HP等でご確認ください。

相模原市スキー協会組織図

2025年10月4日現在

相模原市スキー協会

上部団体



調整中

理事	連絡員
山 びこ	
相 荒野 正人	津 留 裕 昭
昭 佐藤 泰成	関 伸 泰
堀 江 政明	山 田 彰
ニコニコエンジョイ	
雪 山 本 秀 憲	荻 原 千 穂
雪 山 上 昇	久 村 博 紀
ヴィジュアル	
重 松 原 久 美	濱 田 加 代 美
カ メ	
市 吉 田 定 善	大 竹 将 平
市役所	恩 田 真 也
白 松 村 ゆ り 子	遠 藤 聡
白 薦 銀 拓 也	塩 谷 将 彦
東 プレ	
前 垣 泰 延	中 嶋 亮 太
スノーマイト	
ア ガベ	
中 島 友 則	岩 淵 一 彦
ハヤブサ	松 岡 潤 治
3 M	飯 泉 博 久
相 澤 琢 磨	武 田 正 朗
相模湖 S C	
サンタクロース	中 森 文 夫
大 塚 敦 子	杉 本 幸 雄
エクセル	
プ ック オフ	小 野 沢 保
青 木 淳	仲 村 淳



70th anniversary
Towards a prosperous future